

HD-SDI Digital Video Recorder

取扱説明書



HD SDI
HD400H/HD800H

この製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
製品を快適にご使用頂くために、この取扱説明書を注意してお読みください。
また、後日もお使い頂けますように、本書を大切に保管してください。

著作権 / 認証 / 商標 / 限定保証

著作権

このマニュアルは著作権法により、事前の許可なしでいずれのコンテンツも転載や複写は認められておりません。

認証

CE、FCC、KCC、RoHS

商標





イーサネットは富士ゼロックス社の登録商標です。
マイクロソフト、MS-DOS、Windows、Internet Explorer、および Windows NT は
米国および他の国におけるマイクロソフト社の登録商標です。

限定保証


製造業者、輸入業者、および販売店は、偶発的な損害（損傷・負傷を含む）また不適切な使用や操作によって起こされた損害に、一切の責任を負いません。

警告


製品を適切に操作して頂くために、製品を操作する前にすべての安全上の警告事項をよくお読みいただき、ご理解のうえ、正しくお使いください。
警告は Danger、Warning、Caution および Important に分類されます。

 Danger	死亡または大怪我（重傷）の危険性あり。 最大の危険警告です。
 Warning	損傷の危険性あり。 製品やその周囲の財産への物的損害をもたらす危険性あり。
 Caution	軽傷または損害の危険性あり。 操作に関する要件または制限。
 Important	お客様が怪我なく適切に製品を操作できますように関連詳細を 注意してお読みください。


上記の警告は、システムの不適切な使用のために起こるかもしれない損害の程度を示します。

	<p>死亡または大怪我（重傷）の危険性あり。 最大の危険警告です。</p>
---	---


- 電池を交換する際に誤った種類のもので交換しますと、爆発する可能性があります。また、使用済みの電池は正しい方法に従って処分してください。
- この製品は室内で使用するために作られています。
- 取扱説明書または製品仕様書の中で示されている電源電圧でご使用ください。また、付属の電源ケーブル以外は使用しないでください。
- 感電の恐れがありますので、火や水の近くまたは湿気の多いところでは製品を使用しないでください。
- 電源ケーブルコードの上に重いものを置かないでください。電源ケーブルコードが損傷し発火や感電の原因となります。
- 製品の上に液体の入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、内部に入ると発火や感電、故障を引き起こす原因となります。
- 電源ケーブルコードを切りつける、曲げる、ねじる、引っ張る、または加熱するなどの行為はしないでください。電源ケーブルコードの損傷は発火と感電につながります。
- 製品の天板を取り除かないでください。感電する恐れがあります。内部検査やメンテナンスが必要な場合は、ご購入いただきました販売代理店に連絡してください。
- 分解や改造など、製品内部に手を加えないでください。発火や感電の原因となります。
- 異臭・発煙・異常音を感じた場合は、直ちにシステムをシャットダウンして、電源コードを電源コンセントから抜いてください。電源を切らずに使い続けると、発火や感電する恐れがあります。ご購入いただきました販売代理店に連絡してください。
- 製品を落下させたり、破損させた場合は、直ちにシステムをシャットダウンして、電源コードを電源コンセントから抜いてください。電源を切らずに使い続けると、発火や感電する恐れがあります。ご購入いただきました販売代理店に連絡してください。
- ぬれた手で製品に触れないでください。感電する恐れがあります。

	<p>損傷の危険性あり。 製品やその周囲の財産への物的損害をもたらす危険性あり。</p>
---	--

- 電源ケーブルやコードなどは、足でひっかけるといった場所に配線しないでください。つまづいて怪我をすることがあります。
- 水・飲料または液体との接触を避けてください。修理不可能な損傷をもたらす原因となります。
- 雷の時には、直ちにシステムをシャットダウンして、電源コードを電源コンセントから抜いてください。製品の破損の原因になります。
- 電源が入った状態で外部装置を接続しないでください。製品またはカメラからの過度な電流により感電の恐れがあります。

 Caution	<p>軽傷または損害の危険性あり。 操作に関する要件または制限。</p>
---	--

- 異物が製品についてしまった場合、やわらかい布切れを使用して取り除いてください。
異物を取り除くために化学薬品（シンナー、溶媒など）を使わないでください。
- 以下の場所に製品を設置したり、操作を行わないでください。
 - 極端に高温 / 低温、温度差が激しい場所
 - 湿度の高い場所またはエアコン付近、温度変化の激しい場所
 - ほこりの多い場所
 - 製品の上面や側面にある換気孔から放熱することができない場所
- クレジットカード / テレホンカード / 銀行預金口座通帳 / チケットなどの磁気特性のあるものを製品のそばに置かないでください。
- 静電気は製品の内部部品に損害をもたらす恐れがあります。リヤパネルと製品内部に触れる前に、身体から静電気を取り除いてください。
- この製品を処分する際は、各地域の産廃物処分の規則にしたがって正しく処理してください。

 Important	<p>お客様が怪我なく適切に製品を操作できますように関連詳細を注意してお読みください。</p>
--	---

- 電源が不安定な状態や感電が起こる状態では、製品は正常に作動しません。適切な定格出力であることをご確認ください。
- 製品は停電の際に設定を保持するように設計されていますが、停電による電源電圧変化などにより、製品データの破損などの損害を受ける可能性があります。データ保護や録画を正常に継続するには
- 無停電電源装置（UPS）をご利用ください。
- 製品は、ビデオデータをハードディスクに録画できるように設計されていますが、ハードディスクやその他のエラーにより、適切に録画されない可能性があります。製品の定期的なメンテナンスを行ってください。
- 製品は使用者が設定を変更できるように設計されていますが、誤った設定を行うと誤動作をもたらすことがあります。
- 製品は公認された設置業者によってのみセットアップしてください。
- 製品が接続されてからの外部アクセサリ（カメラ、センサー、LAN、ハードディスクなど）の接続は、外部不良の誤動作のリスクを招きます。公認された設置業者によって定期メンテナンスを行ってください。
- 製品のラックへの設置には、専用のラック取付金具をご使用ください。
- 本製品では、1KB=1024B、1MB=1024KB、1GB=1024MB と換算して数値を表記しております。

警告

- 日光が直接当たる場所や発熱体から近い場所への製品の設置は避けてください。(出火の原因となります。)
- 製品の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬、また液体を入れた入れ物などを置かないでください。(落下により出火、感電、または人・物に障害を与える恐れがあります。)
- 金属物(コイン、ヘアピン)や可燃物(マッチ、紙)を通気孔に挿入したり落としたりしないでください。(出火や感電を引き起こす原因となります。)
- 製品の上に重い物を置かないでください。(落下や破壊によって人・物に損傷を負わせる原因となります。)
- 電源プラグは抜けないようにしっかりと差し込んでください。(出火の原因となります。)
- 稲妻や雷が鳴っている場合、システムをシャットダウンしてください。(雷の影響を受ける場合があります。)
- 製品をクリーニングする時は、乾いたタオルで表面を拭いて下さい。化学薬品やクリーナーを使用すると色が変色したり塗料が剥げる恐れがあります。
- 一度にいくつかのプラグをタコ足配線で使用しないでください。(感電の恐れがあります。)煙または異臭を感じた場合、操作をお止めください。この場合、直ぐに電源を切りプラグを抜いてください。その後、ご購入いただきました販売代理店にご連絡ください。(そのままご使用になりますと、出火や感電の原因となります。)
- コードを引っ張ってプラグを抜かないでください。(コードが破損する恐れがあり、出火や感電を起こす場合があります。)
- 濡れた手でプラグを抜いたり差し込んだりしないで下さい。(感電の原因となります。)
- 電源コードをねじったりしないで下さい。(出火や感電を引き起こす原因となります。)
- 適切なアダプターをご使用下さい。(あまりに多くの電力を使用しますと、出火や感電を引き起こす場合があります。)
- 雨風が当たる場所に設置しないで下さい。(出火、感電、またその他の故障の原因となります。)
- 火、また出火しやすい場所から離してください。(出火の原因となります。)
- 分解や改造などはしないで下さい。(感電や故障の原因となります。)
- 可燃性スプレーのような可燃性のものを側に置かないで下さい。(出火の原因となります。)
- ほこりの多い場所に設置しないで下さい。(出火の原因となります。)
- 揺らぐテーブルの上や傾斜場所のような不安定な場所に設置をしないで下さい。(落下により人・物に障害を与える危険性があります。)
- 重い物を電源コードの上に置いたり、またデバイスの圧迫にもご注意下さい。(出火や感電の原因となります。)
- エクステンションコードをご使用になるときは、同時に数台のデバイスのご使用は避けてください。(異常な加熱により発火する恐れがあります。)
- 電源プラグピンまたはコンセントの上に土ぼこりがあるときには、丁寧に掃除してください。(出火の原因となります。)
- 電源コードやプラグを、曲げたり、ねじったり、または引っ掛けたりしないで下さい。また、熱い場所に置かないでください。コンセントの挿入部分がピッタリと入らない場合は、使用しないで下さい。(出火や感電の原因となります。)
- 製品を落下させたり衝撃を与えたりしないで下さい。(人に障害を与えたり、製品の故障の原因となります。)
- 電源アダプターに触れないで下さい。(感電する恐れがあります。)
- 冷却用ファンの開口部を塞がないで下さい。(発火の原因となります。)
- 不適当な電池交換をしますと、爆発する危険性があります。
- ご使用済みの電池は、正しい方法により処分して下さい。
- 幼児が間違って電池を口にしない様に、気を付けて下さい。(もし幼児が電池を飲み込んでしまった場合は、直ちに医師にご連絡して下さい。)

目次

第 1 章 本体取扱説明

1 監視画面	2
1-1 ライブ画面	2
1-2 単画面	2
1-3 分割画面	2
1-4 ステータスバー	2
1-5 メインメニュー	3
2 各種設定	6
2-1 設定	7
2-1-① 日付 / 時刻	7
2-1-② ディスク	8
2-1-③ ユーザー設定	10
2-1-④ Utility	12
2-2 ネットワーク	15
2-2-1 ネットワーク	15
2-2-2 WRS (Webgate Dynamic IP Registration Server)	15
2-3 デバイス	17
2-3-1 アドレス	17
2-3-2 モニター	18
2-3-3 音声	19
2-3-4 テキスト	19
2-3-5 シリアル	20
2-4 イベント	21
2-4-1 イベント	21
2-4-2 モーション	23
2-4-3 センサー	24
2-4-4 プリセット	24
2-5 録画	25
2-5-1 録画	25
2-5-2 プログラム	27
3 再生	28
3-1 再生モード	28
3-1-1 監視画面上での再生	28
3-1-2 再生機能	28

4 検索	29
4-1 時間検索	29
4-2 カレンダー検索	30
4-3 イベント検索	31
4-4 サムネイル検索	32
5 コピー (バックアップ)	33
5-1 CD/DVD へのコピー	34
5-2 EXE コピー	35
5-3 AVI コピー	36
5-4 コピー再生	37
5-4-1 CD/DVD でのコピー再生	37
5-4-2 EXE でのコピー再生	39
5-4-3 AVI でのコピー再生	40
5-5 miniplayer 説明	40
6 Web ビューワー	43
6-1 PC 推奨環境について	43
6-2 ログイン	43
6-3 モニター	45
6-3-① ライブ画面	45
6-3-② 分割ボタン	48
6-3-③ Channel,Sensor,Relay,Mic	48
6-3-④ オプションボタン	49
6-3-⑤ イベントデータ	49
7 再生	50

第2章 Control Center Std 取扱説明

1 製品概要	56
1-1 Control Center について	56
1-2 PC 推奨環境について	56
1-3 プログラムインストール	56
1-4 クイックスタート	59
2 Control Center Monitor	61
2-1 画面	61
2-1-1 ツールバー	61
2-1-2 サイトツリー	62
2-1-3 メインビュー	63
2-1-4 イベントビュー	63
2-2 ライブ表示	64
2-2-1 ライブ表示画面	64
2-2-2 画面分割	64
2-2-3 全画面表示	64
2-2-4 画面移動	64
2-2-5 ユニット情報表示	65
2-2-6 表示解像度	65
2-2-7 イベント	65
2-2-8 イメージの保存	66
2-2-9 音声制御	67
2-2-10 全てのモニター画面を閉じる	67
3 Control Center Playback	68
3-1 画面	68
3-1-1 ツールバー	68
3-1-2 メインビュー	68
3-1-3 再生制御ビュー	68
3-1-4 ログビュー	68
3-1-5 HDD 状況ビュー	68
3-1-6 チャンネルビュー	68
3-1-7 カレンダービュー	68
3-2 ユニット / バックアップファイルを開く	68
3-3 検索	69
3-3-1 イメージ情報インジケータ検索	70
3-3-2 ログ検索	70
3-3-3 カレンダー検索	71

3-4 録画再生	71
3-4-1 録画再生ボタン	71
3-4-2 音声再生	71
3-5 静止画	72
3-5-1 静止画の調整	72
3-5-2 静止画保存	73
3-5-3 静止画の印刷	73
3-6 バックアップ	73

4 Control Center Configuration Tool 74

4-1 画面	74
4-1-1 サイトツリー	74
4-1-2 メニュー	74
4-1-3 設定ページ	74

第 3 章 WNS (Webgate Nameing Service) 設定手順

WNS アカウント登録	76
サブドメイン登録	77
サブドメイン登録状況の確認	78

資料

カメラプロトコル搭載モデル	80
録画時間一覧表	81

MEMO

第 1 章

本体取扱説明

取扱説明は、原則として製品が発売された当初のものを掲載しています。
従って、記載内容とお客様がお持ちの製品の仕様が、その後のマイナーチェンジ
などにより異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

1 監視画面

1-1 ライブ画面

DVR の電源を入れると自動的に監視ライブ画面になります。



1-2 単画面

単画面表示したいカメラ画面をマウスでクリックするか本体のパネルの番号を押す、もしくはリモコンで対応した番号を押すと1画面表示します。

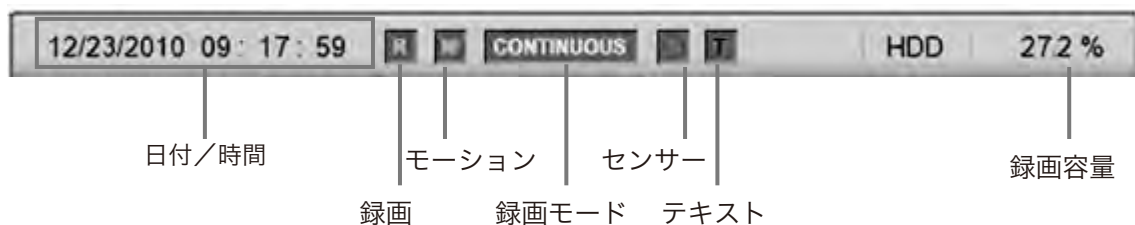


1-3 分割画面

単画面表示を分割表示にする場合は本体もしくはリモコンで【MULTI】ボタンを押すか、マウスでダブルクリックします。

1-4 ステータスバー

監視画面下にあるステータスバーは、現在の日付・録画設定状態・イベント検出などDVR の現在の状態を表示します。



1-5 メインメニュー

ライブ画面でマウスの右クリックまたは、本体【FUNC】ボタン、リモコンの【HELP】ボタンを選択すると下図のようにメニューが表示されます。



①メインメニュー

この項目は設定画面に入ります。詳細は **2 各種設定** (P.6) をご参照ください。

②メインモニター

この項目は分割表示選択です。画面右上に分割表示可能なアイコンが出ますので選択した分割画面表示になります。

③自動切替

この項目はカメラの自動切替ボタンです。ライブ画像の単画面が自動で切替ります。

④デジタルズーム

この項目は単画面表示した状態でメニュー画面を表示したときのみ出てくるボタンです。選択すると画面右上に下図のようなボタンが表示されます。



＋、－ボタンでズームイン・ズームアウトが操作できます。

ズームの初期位置は画面中央になっています。上下左右ボタンで位置を移動させます。

ズームは1～16倍まで可能です。

ズームモードを終了する場合は、マウスの右クリックもしくは本体【ESC】ボタン、リモコンの【EXIT】ボタンを押してください。

⑤ PTZ

この項目は単画面表示した状態でメニュー画面を表示したときのみ出てくるボタンです。
PTZ カメラが DVR に接続されている場合のみ使用することが出来ます。

⑥コピー

この項目は本体 DVR の HDD に記録されているデータを CD/DVD または USB メモリーに
バックアップするボタンです。詳細は **5 コピー** (P.33)を参照ください。

⑦検索

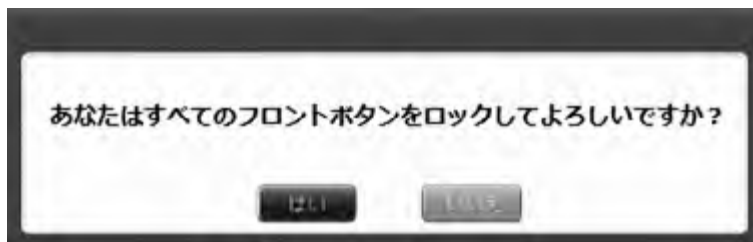
この項目は本体 DVR の HDD に記録されているデータを検索するボタンです。
詳細は **4 検索** (P.29)を参照ください。

⑧再生

この項目は本体 DVR の HDD に記録されているデータを再生するボタンです。
詳細は **3 再生** (P.28)を参照ください。

⑨ KeyLock

この項目は DVR の操作にロックをかけるボタンです。
このボタンを選択すると下図のような表示が出ます。



「はい」を選択すると操作をロックします。「いいえ」を選択するとロックしません。
ロックを解除するためにはマウスをクリックもしくはリモコンのボタンを押すと
ログインウィンドが出てきますのでパスワードを入力するとロックが解除になります。



⑩ Logout

ログアウトボタンです。本機は初期設定では、電源投入時 admin(管理者) として起動します。ユーザーを切替えたいときに使用します。
このボタンを選択すると下図のようになります。



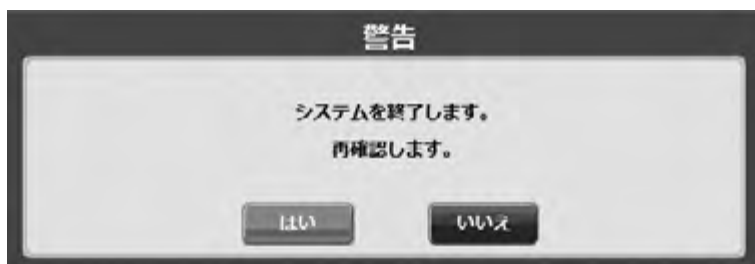
「はい」を選択すると画面が消えます。ログアウトしない場合は「いいえ」を選択します。
ログアウトした場合は、下図のようになります。



ログインしたいユーザーを選択し、パスワードを入力するとライブ画面に戻ります。
詳細は **2-1-③ ユーザー設定** (P.10) を参照ください。

⑪ Power

このボタンは DVR 本体の電源を切る場合に使用します。
このボタンを選択すると下図のようになります。



電源を切らない場合は、「いいえ」を選択します。
電源を切る場合は「はい」を選択します。
「はい」を選択すると自動的に電源が切れますのでそのままお待ちください。

❗ 注意

**DVR 本体を終了する場合は必ず、この方法で終了させてください。
正常に電源を終了しないと故障の原因となります。**

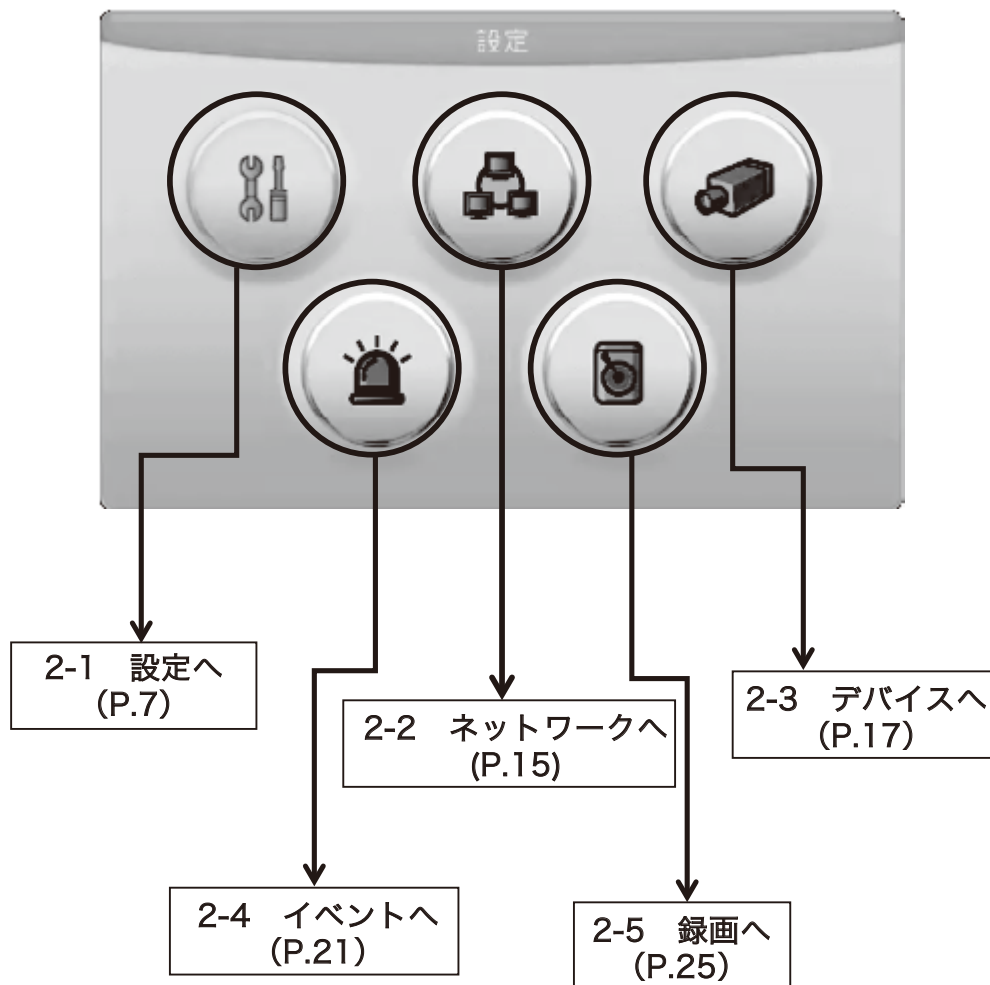
2 各種設定

監視画面でマウスを右クリックもしくは本体【FUNC】ボタン、リモコンの【HELP】ボタンを押すと下図の表示が出ます。



ボタンを選択します。

(本体の【MENU】ボタン、またはリモコンの【MENU】ボタンを押しても選択できます。)



2-1 設定

設定画面は次のようになります。

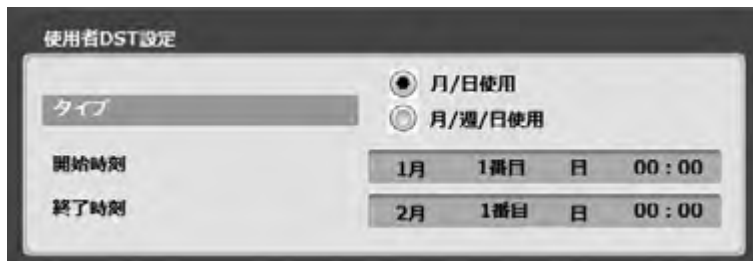
2-1-① 日付 / 時刻



(1) タイムゾーン：DVR を使用する地域のタイムゾーンを選択できます。

(2) サマータイム：[未使用]、[使用]、[カスタム] を選択できます。

カスタムの設定変更を選択すると下図のようになります。



(3) 時間：現在時刻の修正を手動で設定できます。

(4) 自動 NTP 設定：NTP を設定する場合下図の画面で設定します。



(5) 日付表示：日付表示パターンを選択します。 ボタンで表示パターンを変更します。

2-1-② ディスク



(1) **オーバーライト (自動削除)** : HDD の容量がいっぱいになった場合、自動で上書きする場合は [使用] を選択します。

※ [未使用] を選択した場合は、HDD 容量がいっぱいになったら録画停止になります。

(2) **ブロック再生** : この機能は、設定した日数分のデータしか再生できないようにします。



例えば、すでに 10 日間録画されており、ブロック再生を 2 日と設定した場合、録画データとしては、10 日間記録されておりますが、再生は現在より 2 日前までしかできません。

(3) ディスクマネージャー

ディスクマネージャー				
タイプ	モデル	不良ブロック	サイズ (MB)	使用
IntA	ATA ST31000322CS	0	953869	はい
CD/DVD	TSST corp CD/DVDWT		AUTO	

DVR に接続されているドライブの情報が表示されます。

HDD を追加した場合の認証や取り外し、フォーマットなどを行います。

タイプ：HDD もしくはその他のドライブの接続場所

IntA(内部 A の HDD) IntB(内部 B の HDD) CD/DVD (DVD ドライブ)

モデル：各タイプのモデル名が表示されます。

不良ブロック：HDD 内の不良ブロックを表示します。不良ブロックの数が表示されるので

0 は正常です。

サイズ：各ドライブの容量を表示

使用：HDD を使用するかどうか はい：使用 / いいえ：使用不可

ディスク状態

ディスク状態			
	温度(C)	温度(F)	S.M.A.R.T
IntA	34	93	Good

HDD の情報が表示されます。

温度：HDD の温度を表示します。

S.M.A.R.T: Good : 普通 Bad : 異常 (HDD を交換する必要があります。)

2-1-③ ユーザー設定

ユーザー 1 ～ 10 までに使用できる機能権限をそれぞれに与えられます。

admin (管理者) は全ての権限があります。



現在ログインしているユーザーの表示です。

自動ログイン設定

◀ ▶ ボタンで変更できます。

自動ログアウト設定

◀ ▶ ボタンで変更できます。

自動ログアウト時間設定

0～60(分) で設定できます。
0の場合は自動ログアウトしません。

適用ボタン



自動ログイン/ログアウトの設定と、
その時のユーザーIDを設定します。
(初期設定のIDはadmin)



ID&パスワード変更

ユーザーIDは最大15文字と
パスワード5文字以内で変更可能です。
管理者（admin）はパスワードは
変更可能ですが、IDは変更できません。

Channel Right

各チャンネルのアクセス権限を
指定します。

権限が与えられている状態は○、与えられていない状態はxとなります。

2-1-④ Utility

(1) **DVR 名**：DVR の名前を変更できます。

言語：DVR の言語を設定します。

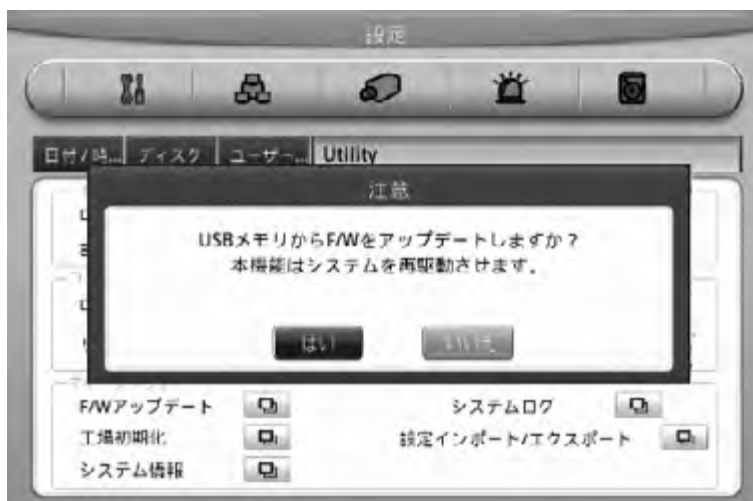


(2) **DVR キーボード ID**：キーボードにより DVR すべての機能を使用する場合、キーボードのアドレスを設定します。

リモコン ID：DVR を制御するリモコンの ID を設定します。

ID を切り替えることにより 1 台のリモコンで 16 台の DVR を制御できます。

(3) **F/W アップデート**：USB メモリーより F/W をアップデートすることが出来ます。



① F/W が入っている USB メモリーを USB ポートに差し込みます。

② 「F/W アップデート」 ボタンを選択すると上図のようになります。

③ アップデートする場合は、「はい」を選択します。

④ 自動的に再起動しますので、そのままお待ちください。

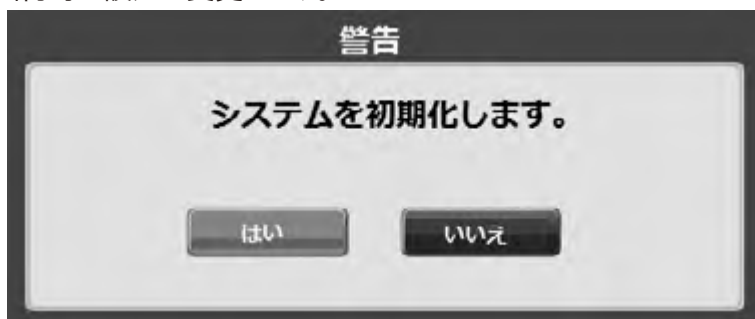
正常に起動したら、アップデートが成功です。

※ F/W アップデート中は電源を絶対に切らないでください。

システムログ：DVR 本体のシステムログが表示されます。

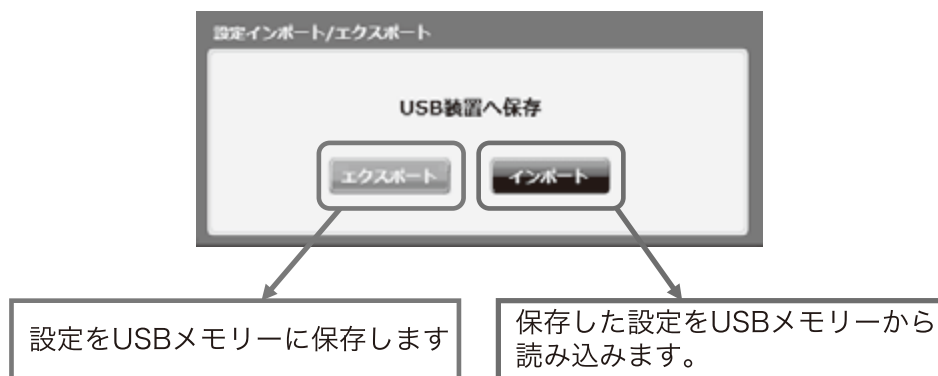


工場初期化：工場出荷時の設定に変更します。



「はい」を選択すると初期化します。

設定インポート / エクスポート：DVR の設定を USB メモリーに保存したり、保存した設定を読み込ませたり出来ます。



※ネットワーク設定の IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイは保存できませんのでご注意ください。

システム情報：DVR の録画状況とシステム構成を表示します。

システム情報1	
F/Wバージョン	3.9.22 (3.14.2)
ハードウェアバージョン	0.2
シリアル番号	T40111200862
MACアドレス	00 : 3c : a1 : 02 : f5 : a3
カメラタイプ	30/60Hz
合計HDDサイズ	921.7GB
録画可能容量	779.5GB
録画可能時間	230Day(s)17Hour(s) 48Minute (s)
Temperature (C)	29

システム情報 1 では、製品のシリアル番号・F/W などの情報があります。

システム情報 2 では、現在の録画設定などが確認できます。

システム情報2						
Ch	解像度	録画	速度	画質	映像	録音
1	1080p	連続	15	Q7	1144Kbps	0 Kbps
2	1080p	連続	15	Q7	824Kbps	0 Kbps
3	1080p	連続	15	Q7	1152Kbps	0 Kbps
4	1080p	連続	15	Q7	2024Kbps	0 Kbps

2-2 ネットワーク

2-2-1 ネットワーク

ネットワーク

ネットワーク xDSL WRS Radius

タイプ ☒ イーザネット ☐ xDSL

ネットワークアドレス設定

自動接続 (DHCP) ☒ 未使用 ☐ 使用

IPアドレス 192 . 168 . 11 . 150

ネットマスク 255 . 255 . 255 . 0

ゲートウェイ 192 . 168 . 11 . 1

UPnPポートフォワーディング

DNSサーバー

ポート 80 Network Stream

転送量の上限(Mbps) 0 . 0 Mbps

タイプで [イーサネット] を選択し、自動接続 (DHCP) で [未使用] を選択します。その後、IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、DNS サーバーを入力します。

2-2-2 WRS (Webgate Dynamic IP Registration Server)

ネットワーク

ネットワーク xDSL WRS Radius

間隔 未使用 1分 1 3 6 12 24 時間

接続情報

URL www.webgateinc.com

グループ newble

CH使用 未登録状態

※ WRS は、Webgate 社が用意した DDNS サービスです。サービスの登録などについては第 3 章の WNS (Webgate Naming Service) 設定手順 (P.75) をご確認ください。

更新間隔 : DDNS 更新間隔を 1 分から 24 時間の間で設定できます。

[未使用] を選択した時は、DDNS は更新されません。

URL : WRS サーバーの URL です。特別な理由がない限り、初期値を利用してください。

Group : サイトのグループ ID を入力します。

Group は、サイトのグループ化するために利用します。

ほかのユーザーと異なるグループ名を利用することを推奨します。

2-3 デバイス

このメニューは DVR と接続された各カメラの設定です。

2-3-1 アドレス



チャンネル：チャンネル番号を変更する場合は、◀ ▶ ボタンで変更します。

CH 使用：通常は使用をチェックします。

[未使用]をチェックすると画面表示・録画ができなくなります。

名：カメラの名称を変更できます。(英数のみです。)

ここを選択すると、下図のようにキーボードが表示されます。



Input Resolution：カメラの入力解像度が表示されます。(自動表示となります。)

PTZ：PTZ カメラを DVR から制御する場合、設定します。

PTZ 接続を行う場合

- 1 PTZ ホーム：使用を選択します。
- 2 PTZ ポート:COM2、COM3、RS485 を選択します。
- 3 PTZ アドレス：カメラ ID を設定します。



続きは 2-3-5 シリアル (P.20) を
ご参照ください。

2-3-2 モニター

DVR モニタの表示設定を行います。



アラームポップアップ：イベントなどのセンサーが反応した場合、ポップアップ

表示する秒数を設定します。[未使用]はポップアップしません。

表示情報：ライブ画面や再生画面のカメラ名などの表示を表示するかしないかを設定します。

シーケンス設定：カメラシーケンスの設定をします。

切替順序

順序	チャンネル	順序	チャンネル
1	1	9	設定しない
2	2	10	設定しない
3	3	11	設定しない
4	4	12	設定しない
5	設定しない	13	設定しない
6	設定しない	14	設定しない
7	設定しない	15	設定しない
8	設定しない	16	設定しない

SEQ時間 (SEC)

アラーム後の復元 ☒ 未使用 ☐ 使用

画面切替の順番や切替時間などを設定します。

2-3-3 音声

DVR の音声チャンネル・録音などの設定が出来ます。



(1) オーディオ入力

録音 CH：音声入力チャンネルを選択します。ボタン で切り替わります。

録音：[未使用]を選択すると録音しません。[使用]を選択すると録音設定になります。

映像同期 CH：録音する音声入力がどの映像チャンネルと同期させるかを設定します。

ボリューム：音声の音量を設定してください。

(2) オーディオ出力

録音 CH：ライブ監視画面において音声出力させたいチャンネルを選択します。

ミキシングを選択すると入力されているすべての音声が出力されます。

2-3-4 テキスト

テキスト入力の外部機器がある場合設定します。



2-3-5 シリアル

DVR は 3 つ (RS-232C, RS-485×2) のシリアルポートを持っています。



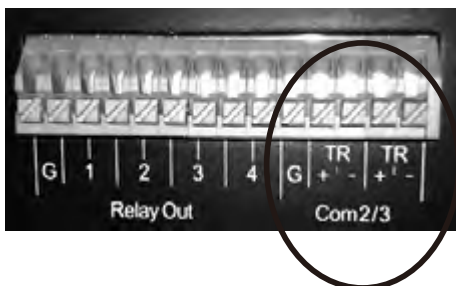
シリアルポート:シリアルポートを選択します。COM1 は RS-232C、COM2,3 は RS-485 になります。

デバイス: 接続している機器を選択します。

インターフェース: RS-232C もしくは RS-485 を選択します。

stop ビット、データビット、パリティビット:それぞれ接続している機器によって設定します。

PTZ カメラを接続する場合



DVR 本体の背面の Com2/3 にカメラ制御線を繋ぎます。



シリアルポートを COM2 もしくは COM3 に設定し、デバイスでカメラプロトコルを選択します。

ボーレートを PTZ カメラとあわせませす。

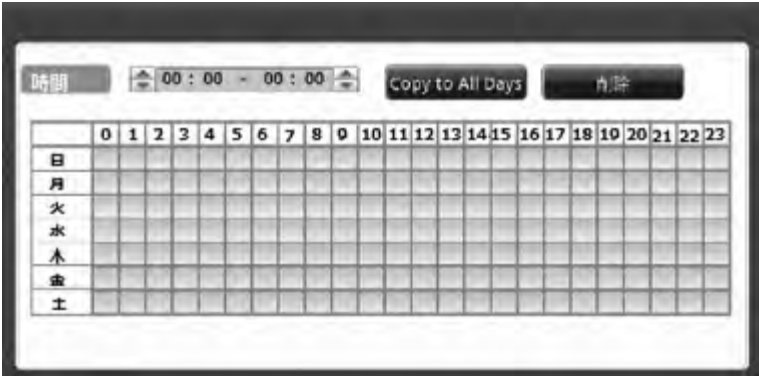
※デバイスに登録されているカメラプロトコルはカメラプロトコル搭載モデル(P.82)に一覧表がありますので、ご確認ください。

2-4 イベント
2-4-1 イベント



イベント適用時間：[未使用]、[常時]、[カスタム]から選択します。
カスタムを選択し、「スケジュール設定」を選択すると下図のようになります。

※[未使用] を選択すると、センサー・モーションなどの設定をしても動作しませんのでご注意ください。



設定したい曜日と時間表を選択すると○が付き設定されます。
時間：ここに時間範囲を入力します。
Copy to All Days：このボタンを選択すると、指定した時間のすべての曜日が選択範囲となります。
削除：選択した時間と曜日の設定を外します。

イベント出力方式：リレー１～４、ブザー、Eメール、などが選択できます。



接続時間：リレー１～４、ブザーを設定した場合の出力接続時間を設定します。
カーソルを指定したい時間に移動させます。



S：センサー
M：モーション
V：ビデオ

システムイベントソース：HDD エラー、HDD フル、FAN エラー、パスワード認証失敗
WRS 登録失敗、Mirroring-Disk Full、Power On、異常録画中止を設定
することが出来ます。□に✓(チェック)で設定がONになります。



HDD エラー：ハードディスクエラーが出たとき
HDD フル：ハードディスクの容量が一杯になったとき
FAN エラー：FAN のエラーが出たとき
パスワード認証失敗：ログイン時のパスワード失敗
WRS 登録失敗：WRS の登録失敗時
Mirroring Disk Full：ミラーリング設定のハードディスク容量が一杯になったとき
Power ON：DVR の電源を入れたとき
異常録画中止：カメラ入力が無くなったときなど

2-4-2 モーション

モーション 機能は画像の変化によって反応するセンサーの一部です。



チャンネル：設定する各チャンネルまたは、すべてのチャンネルを選択します。

敏感度：画像変化の感度を設定します。感度が高いほど少しの画像変化でも反応します。

※ [未使用]を選択するとモーションセンサーは反応しませんのでご注意ください。

領域：検出範囲を選択します。**Set All**・**全領域解除**・**部分領域設定**から選択します。

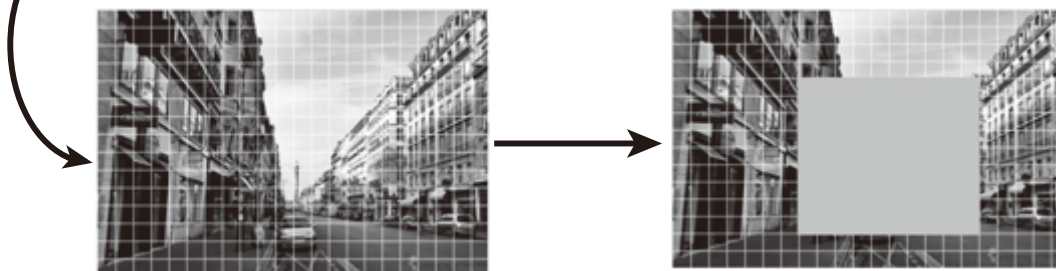
Set All：画面映像すべてが検出範囲となります。

全領域解除：領域を解除します。

部分領域設定：これを選択するとユーザー領域設定が選択できます。



チャンネルで[全体]を選択すると、
ユーザー領域設定は選べません。



画面がグリッド表示されますので検出範囲を選択します。選択した部分は灰色になります。

2-4-3 センサー

センサー設定とその種類の設定です。



すべてのセンサーで設定が同じ場合は、全体を設定します。各センサーごとに設定する場合は S1,S2,S3,S4 をそれぞれ選択します。センサータイプは N.O (ノーマルオープン) N.C (ノーマルクローズ) のどちらかを選択します。

2-4-4 プリセット

PTZ 機能において、本機 DVR と PTZ カメラが DVR 上で制御できるようになっている場合のみの設定です。

センサーまたはモーション検出した時、PTZ カメラの指定したプリセット番号へカメラを制御することが出来ます。



チャンネル：カメラを選択します。

プリセット：センサーの種類とプリセット番号を設定します。プリセットは1～16までの間で指定します。

2-5 録画

ここでは録画の設定をします。録画モードはスケジュール・マニュアル・イベントの3種類があります。

2-5-1 録画



録画モード：マニュアル & イベント、Continuous & Event、スケジュール & イベント
この3つから選択します。

マニュアル & イベント：これを選択した場合は、本体フロントパネルの【REC】LEDが点灯していないと通常の録画が出来ません。

Continuous & Event：選択したプログラムによって録画します。

スケジュール & イベント：スケジュール設定により録画が出来ます。

マニュアル & イベント、Continuous & Event は選択したプログラムによって録画設定が決まります。2-5-2 プログラム (P27)をご確認ください。



スケジュール & イベントの場合、スケジュール設定を行います。

時間曜日ごとにどのプログラム (A ~ I) を設定するかを表により設定します。

プログラムを選択していない場合は、録画できませんので注意してください。

2-5-2 プログラム (P.27) をご確認ください。

イベント継続時間

プリイベント録画時間：イベント発生時の1～5秒前から録画を開始できます。

ポストイベント録画時間：イベント終了後、どれくらい録画するかを設定します。

最大 30 分録画設定が可能です。



2-5-2 プログラム

通常時の録画設定とイベント時の録画設定をします。



プログラムは A ～ I までの 9 つ設定ができます。

Resolution

Input Res：カメラ入力の解像度を表示します。入力がない場合は、映像信号無しと表示されます。

Rec Res：録画解像度を表示します。入力の解像度と録画解像度は変更できません。

Normal (通常時の録画設定)

F：録画フレームを設定します。

Q：録画の品質を設定します。Q1 ～ Q7 まであり、Q7 が最高画質です。

ただし、Rec Res(録画解像度)が 720P の場合は、Q5 までしか設定できません。

イベント (イベント時の録画設定)

F：録画フレームを設定します。

Q：録画の品質を設定します。Q1 ～ Q7 まであり、Q7 が最高画質です。

ただし、**Rec Res**(録画解像度)が 720P の場合は、Q5 までしか設定できません。

通常時・イベントともに録画フレームを 0 にすると録画されませんのでご注意ください。

3 再生

3-1 再生モード

3-1-1 監視画面上での再生

ライブ画面上で機能メニューの「▶」ボタンもしくはリモコン・本体のフロントパネル

【▶】ボタンを選択します。

以前再生されたデータの続きから等倍（1x）のスピードで再生されます。

【▶▶】ボタンを選択すると現在から約 1 分前からの時間から等倍（1x）のスピードで再生されます。

【◀◀】ボタンを選択すると現在から約 10 秒前からの時間から等倍（1x）のスピードで逆再生されます。

3-1-2 再生機能

◀▶	等倍再生（1x）再生・等倍逆再生（1x）再生ボタン
	一時停止ボタン
■	再生終了ボタン
▶▶	早送りボタン。ボタンを押すごとに 2x,4x,8x,16x,32x,64x,1/2x とスピードが変わります。
◀◀	逆早送りボタン。ボタンを押すごとに 2x,4x,8x,16x,32x,64x,1/2x とスピードが変わります。
▶	コマ送りボタン。ボタンを押すたびに 1 フレーム進みます。
◀	逆コマ送りボタン。ボタンを押すたびに 1 フレーム進みます。

4 検索

フロントパネルの【FUNC】 ボタンもしくはマウスの右クリックで下図のメインメニューが表示されます。



ここで検索を選択します。または、フロントパネル・リモコンの【SEAR】 ボタンを選択します。
検索方法は以下の 4 つで、「時間」「カレンダー」「イベント」「サムネイル」があります。



4-1 時間検索

時間検索を選択すると下図のように表示されます。



録画開始時刻：録画の一番古いデータです。
録画終了時刻：録画の一番新しいデータです。
検索時間：再生したい時間を入力します。
録画開始時刻から録画終了時刻
までの間で入力してください。

検索時間を選択し、変更したい日付 / 時間にカーソル（オレンジ色）をあわせ、
マウスのトラックボールで数値を設定します。
フロントパネル・リモコンからは、上下のボタンで数値を変更します。

検索時間を設定したら「検索」ボタンを選択すると、指定した時間から再生されます。

4-2 カレンダー検索

カレンダー検索を選択すると下図のようにカレンダーと時間軸が表示されます。
黄色バーのある日付は録画データがある印です。



マウスで日付を選択する場合、日付を選択しトラックボールを動かして確定させます。
リモコン・フロントパネルで変更する場合、変更したい日付にカーソルを合わせて
【↵】ボタンを押してください。

リモコン・フロントパネルで操作する場合、日付を選択したら【ESC】ボタンもしくは
【EXIT】ボタンを押して時間軸にカーソルを移動させてから時間を選択します。

マウスで時間を選択する場合、時間を選択しトラックボールを動かすと、指定した時間
が再生されます。
リモコン・フロントパネルで選択する場合、時間を選択し、【↵】ボタンを選択すると
指定した時間が再生されます。

※カレンダー検索では分・秒の指定はできません。
(例) 12 時を選択した場合は、12:00 からの再生です。

4-3 イベント検索

イベント検索を選択すると下図のようになります。
(イベント録画していない場合は、使用しません)



- 録画開始時刻：録画の一番古いデータです。
- 録画終了時刻：録画の一番新しいデータです。
- 検索開始時刻：検索する時間の開始時間を入力します。
- 検索終了時刻：検索する時間の終了時間を入力します。
- イベント CH：カメラの番号を選択します。各 CH、全体が選択できます。
- イベントタイプ：イベントの種類を選択します。



- Set Motion Area
- イベント CH で 1 つのチャンネルを選択したときに使用できます。
- 左図のように、選択したチャンネルにグリッド表示されます。
- 指定した範囲で動きがあった場合に履歴を出すようにできます。

「検索」ボタンを選択すると履歴が表示されます。



履歴のリストを選択すると再生されます。

4-4 サムネイル検索

ある時間の画像をキーフレームとしてそこから指定の時間間隔で検索します。
サムネイル検索を選択すると下図のようになります。



サムネイル

チャンネル	1
開始時刻	11 / 07 / 2011 07 : 03 : 14
間隔	1 秒
検索	

チャンネル：検索したいカメラ番号を選択します。

開始時刻：検索したい時間を選択します。

間隔：開始時間をキーフレームとして秒・分・時間・日などを指定します。
指定した間隔で下図のように表示されます。

キーフレーム



キーフレームより1秒間隔での表示

キーフレームより6秒後の画像を選択するとそこから再生されます。

5 コピー（バックアップ）

フロントパネルの【FUNC】ボタンもしくはマウスの右クリックで下図のメニューが表示されます。



ここでコピーを選択します。

（フロントパネル・リモコンで操作する場合は【COPY】ボタンを選択します。）



選択すると下図のように表示されます。

タイプ：CD/DVD、EXE、AVI これらの3つから選択します。

チャンネル：コピーしたいカメラ番号を選択します。

開始時刻：コピー開始時間を選択します。

終了時刻：コピー終了時間を選択します。

推測されるファイルサイズ：選択した時間のおおよそのデータ量が表示されます。

「開始」ボタン：コピーを開始します。

「FAT32 フォーマット」ボタン：USB メモリーがフォーマットされていない場合に使用します。

フォーマットするとデータが削除されますのでご注意ください。

5-1 CD/DVD へのコピー

CD もしくは DVD メディアを DVR 本体に入れます。



タイプを CD/DVD を選択します。
コピーしたいチャンネルを選択します。

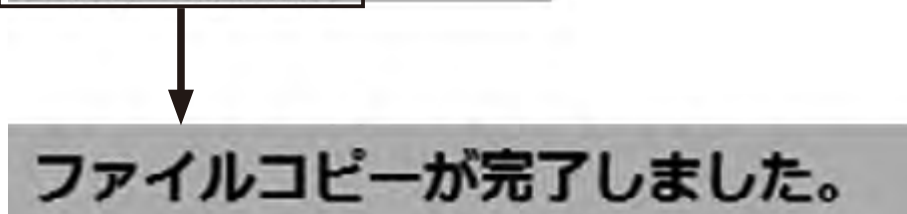


すべてのチャンネル・任意のチャンネルを
指定できます。

コピーしたい開始時刻と終了時刻を設定して、「開始」ボタンを選択するとコピーが始まります。



コピー中は進行状況が表示されます。

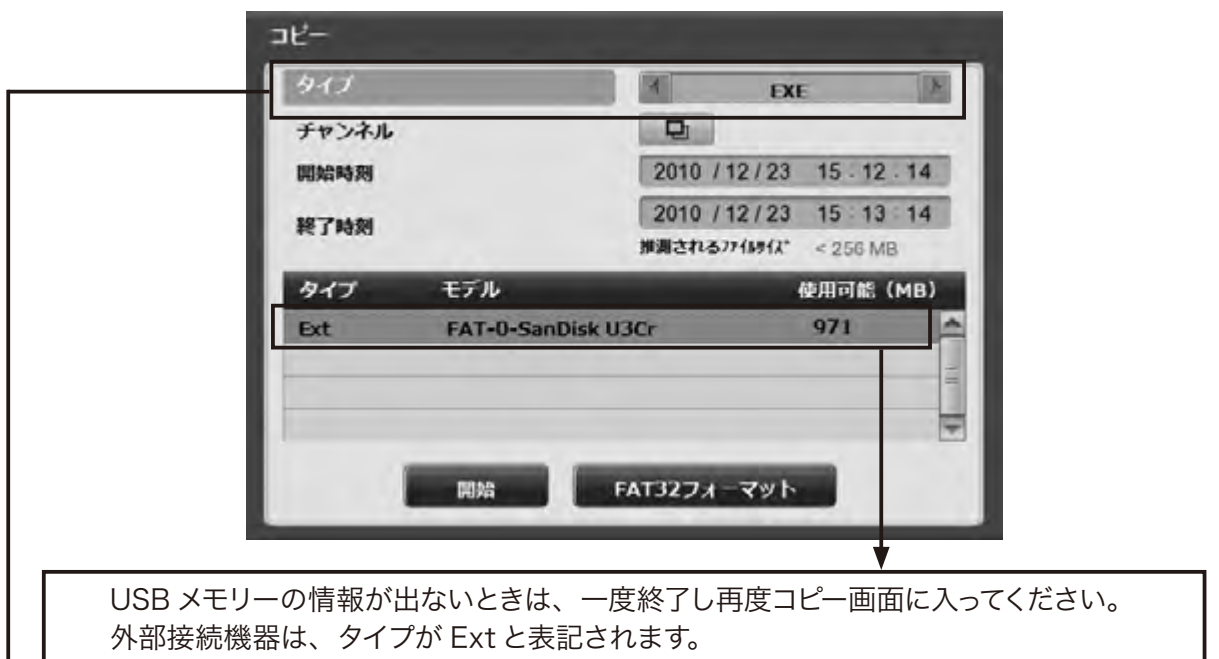


コピーが完了すると上図のように表示され、CD/DVD トレイが自動的に開きます。

5-2 EXE コピー

フロントパネルの USB 端子に USB メモリーを差し込んでください。

※ USB メモリーの認識には少し時間がかかります。



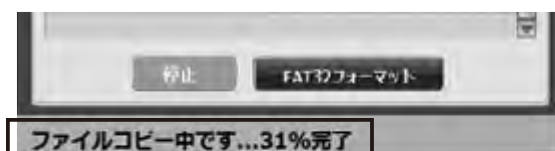
→ タイプを EXE にします。

コピーしたいチャンネルを選択します。

開始時刻と終了時刻を設定し、「開始」 ボタンを選択するとコピー開始です。

メディアの空き容量がない場合は「FAT32 フォーマット」 ボタンを選択するとフォーマットを開始します。

※ FAT32 フォーマットをするとメディアのデータが消去されますのでご注意ください。



コピー中は進行状況が表示されます。

ファイルコピーが完了しました。

USB メモリーはコピー完了の表示が出るまでは抜かないでください。

5-3 AVI コピー

フロントパネルの USB 端子に USB メモリーを差し込んでください。

※ USB メモリーの認識には少し時間がかかります。



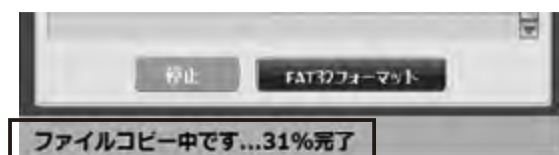
タイプを AVI に選択します。

チャンネルは指定した 1 チャンネルのみとなります。

開始時刻と終了時刻を設定し、「開始」ボタンを選択するとコピー開始です。

メディアの空き容量がない場合は「FAT32 フォーマット」ボタンを選択するとフォーマットを開始します。

※ **FAT32 フォーマット** をするとメディアのデータが消去されますのでご注意ください



コピー中は進行状況が表示されます。

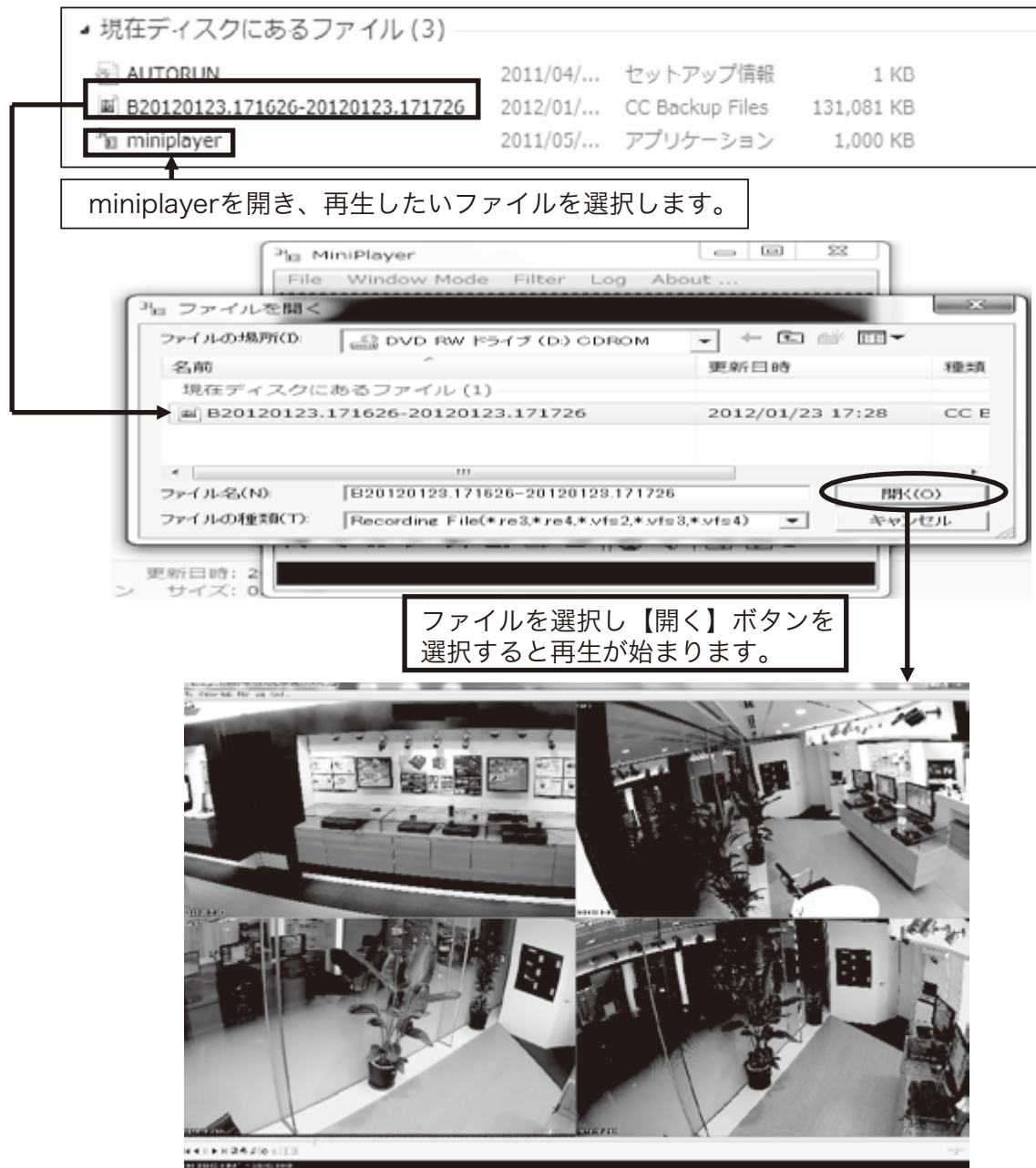
ファイルコピーが完了しました。

USB メモリーはコピー完了の表示が出るまでは抜かないでください。

5-4 コピー再生

5-4-1 CD/DVD でのコピー再生

CD/DVD の内容を確認します。



5-4-2 EXEでのコピー再生

USB メモリーを PC に接続し、内容を確認します。

メディアを開くと下図のようになります。



USB内にフォルダがあります。
Bが名前の先頭にあるフォルダがEXEコピーしたもの
Cが名前の先頭にあるフォルダがAVIコピーしたものになります。

名前	更新日時	ファイルの種類	サイズ
B20120123.171600-20120123.171700	2012/01/23 8:34	アプリケーション	63,480 KB
B20120123.171600-20120123.171700	2012/01/23 8:34	HTML ドキュメント	3 KB
B20120123.171600-20120123.171700	2012/01/23 8:34	テキスト ドキュメント	2 KB
B20120123.171600-20120123.171700	2012/01/23 8:33	テキスト ドキュメント	0 KB

フォルダを開くと上図のようになります。EXEコピー内容
アプリケーションを開くとminiplayerが開きデータが再生されます。

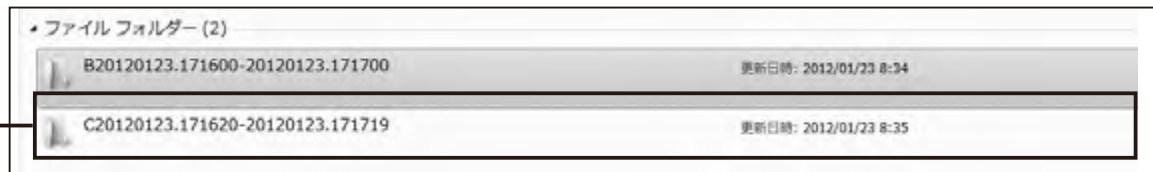


miniplayer 上では分割や単画面など選択できます。

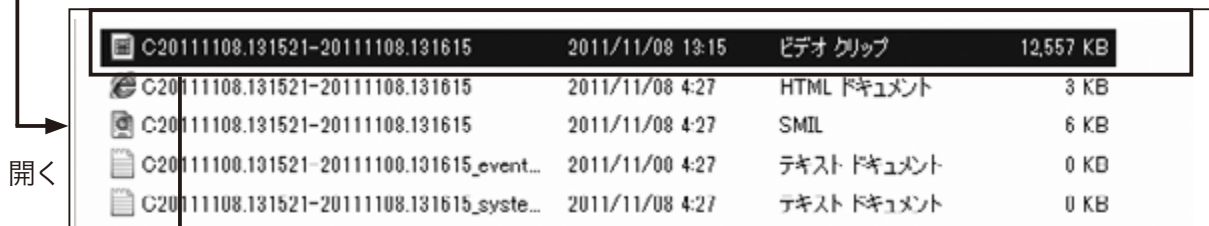
5-4-3 AVI でのコピー再生

USB メモリーを PC に接続し、内容を確認します。

メディアを開くと下図のようになります。



USB 内にフォルダがあります。C が名前の先頭にあるフォルダが AVI コピーしたものになります。



フォルダを開くと上図のようになります。

AVI コピーファイルをクリックすると Windows メディアプレーヤーなどが開きデータが再生されます (下図)。



AVI でのコピー再生はチャンネル限定の再生です。

5-5 miniplayer 説明

miniplayer 画面



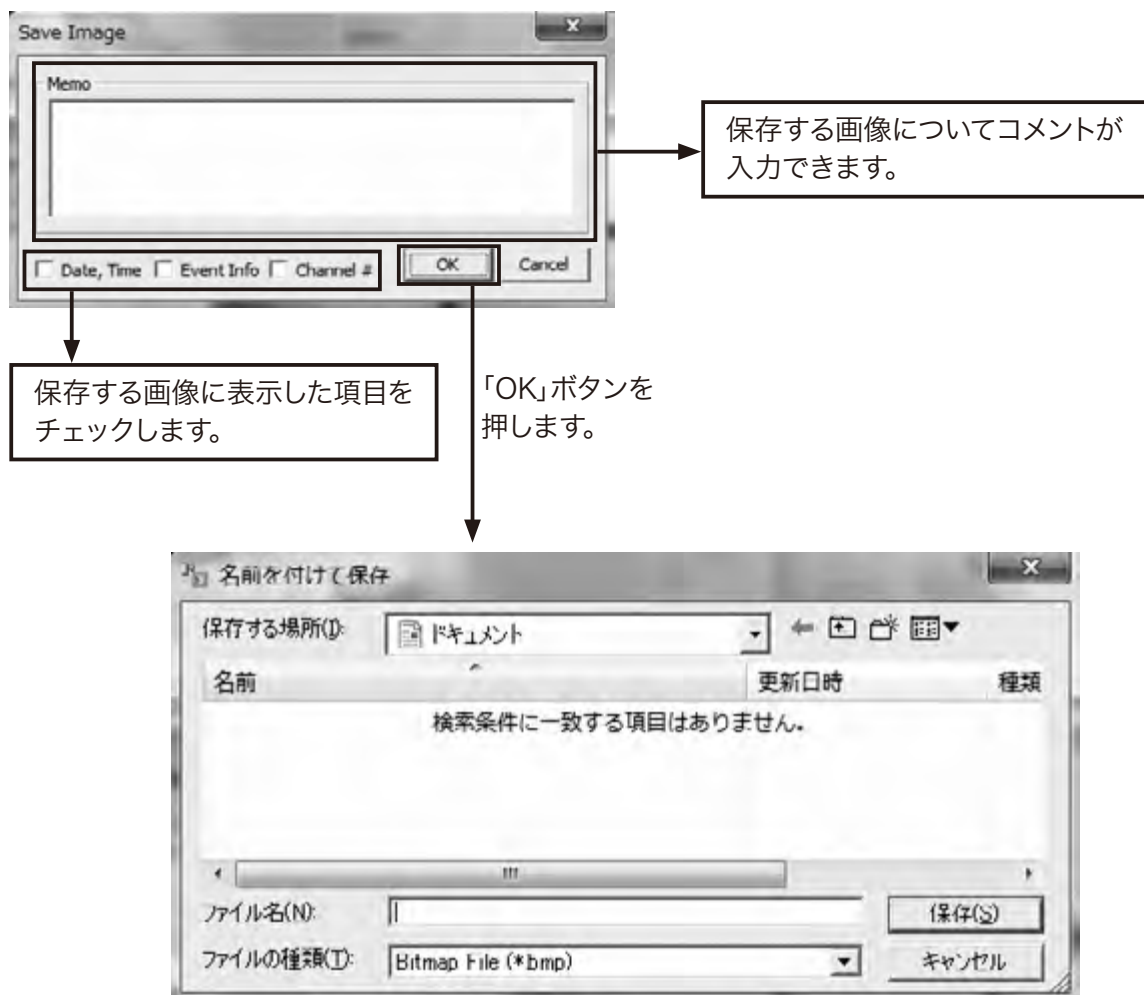


画像保存ボタン

miniplayer 上の画像を保存する場合に使用します

選択した画像が保存できます。

このボタンを押すと下図のボックスが表示されます。



画像を保存する場所と名前を入力します。

「保存」ボタンを選択すると画像が保存されます。

画像保存の形式はビットマップのみとなります。

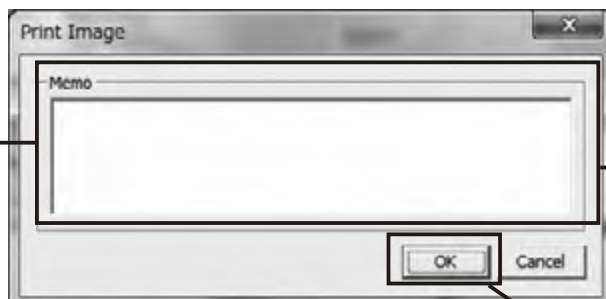


印刷ボタン

miniplayer 上の画像を印刷する場合に使用します

選択した画像が印刷できます。

このボタンを押すと下図のボックスが表示されます。



印刷する画像についてコメントが
入力できます。

印刷イメージ



「OK」ボタンを選択すると、
印刷のボックスが表示され
ますので印刷します。

カメラ番号・録画日時などが
表示されます。

6 Webビューワー

Web ブラウザーを通して HD400H もしくは HD800H に接続し、ライブ監視・検索などが行えます。

6-1 PC 推奨環境について

	動作環境	推奨動作環境
CPU	Core2Duo/2.0GHz 以上	Quad Core/2.6GHz 以上
メモリー	Windows Internet Explorer 7.0 以上でご使用ください。 2GB 以上	4GB 以上
ビデオメモリー	128MB 以上	512MB 以上
ディスプレイ	1920×1080 (32 ビットカラー) 以上	
HDD	80GB 以上	
OS	Windows XP プロフェッショナル (SP2) /Windows Vista ビジネス (SP1) 以上	
他	DirectX9.0 以上	

6-2 ログイン

接続したい DVR の IP アドレスを入力すると下図のようにログイン表示がされます。

IP Surveillance system

USER LOGIN

USER ID Save ID

PASSWORD

☐ ActiveX ☐ Java

Your System Check !!

ActiveX for internet Explorer 7.0 or the above.

Java Viewer for Safari 4.x and Firefox 3.x or the above

To download the latest Java applet, please visit <http://www.java.com>

USER IDと**PASSWORD**を入力して**LOGIN**をクリックします。

Windows Internet Explorer 7.0 以上でご使用ください。

ログインページで認証されると下図のようになります。接続した DVR のライブ映像が表示されます。



6-3 モニター

The screenshot shows the 'Web Viewer Monitor' interface. At the top, there is a header bar with a 'Go' button and a search field. Below the header, on the left, is a control panel with sections for 'Channel' (a grid of 32 buttons), 'Sensor', 'Relay', and 'Mic'. On the right, there are four video feeds arranged in a 2x2 grid. Below the video feeds is a table with columns for 'Time', 'Event', and 'Message'. The table contains four rows of data, all indicating 'Motion Detected' on 'CH2'.

Numbered callouts in the image:

- ①: Search field in the top header.
- ②: Channel selection buttons in the left control panel.
- ③: Sensor, Relay, and Mic control buttons in the left control panel.
- ④: 'Options' button in the left control panel.
- ⑤: Event and Message columns in the bottom table.
- ⑦: 'Go' button in the top header.

Time	Event	Message
2012.02.07 09:41:59	2 On	CH2 - Motion Detected
2012.02.07 09:41:36	2 On	CH2 - Motion Detected
2012.02.07 09:41:32	2 On	CH2 - Motion Detected
2012.02.07 09:41:28	2 On	CH2 - Motion Detected

6-3-① ライブ画面

接続されている DVR のライブ画面が表示されます。指定した画面をダブルクリックすると単画面表示され、単画面表示でダブルクリックすると分割画面に切り替わります。

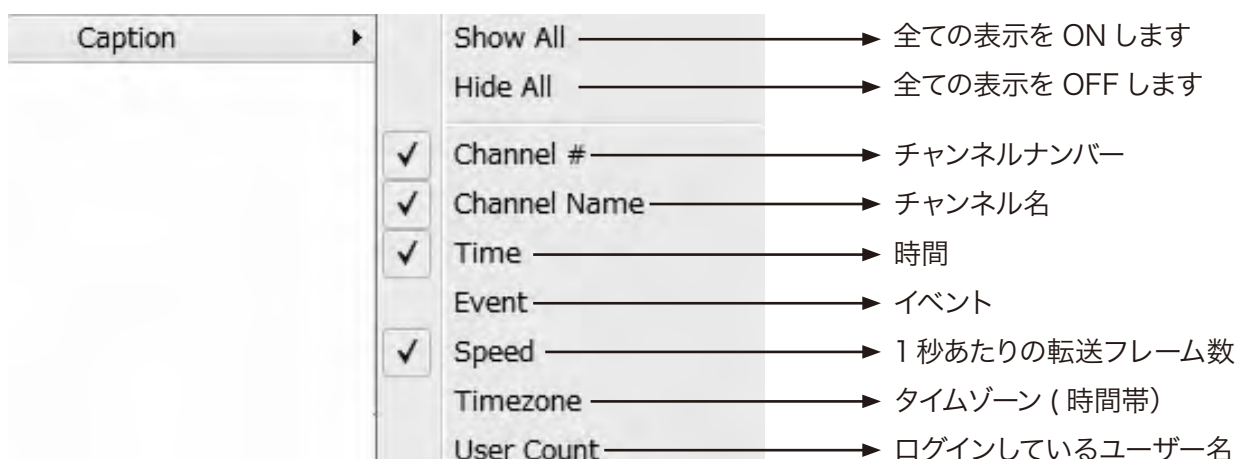


左図のように 1つの画面をドラック & ドロップすると表示画面が入れ替わります。



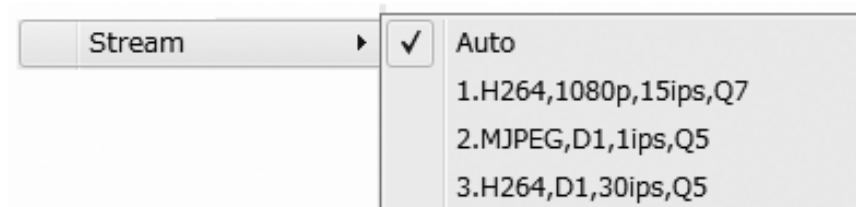
ライブの画面上で右クリックすると上図のようなメニューが出ます。

Caption：カメラの画面表示を設定します。



チャンネルナンバー、名前、時間など ☒ がついている項目が表示されます。

Stream：ライブ画面の解像度とフレーム数を調整します。

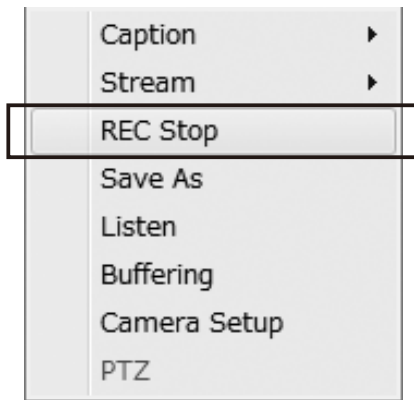


チェックしているところが現在のライブ表示となります。

変更したい場合は、その項目をクリックしてください。

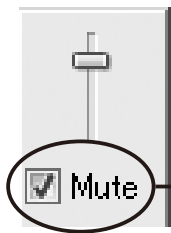
※ネットワーク回線の影響で指定したフレームどおりに表示されないことがあります。

REC Start : 選択したカメラの録画を開始します。録画を開始したチャンネルの画面に REC 表示されます。録画の秒数も表示されます。
録画を停止するときは、再度画面上で右クリックし、[REC Stop] を選択します。
また、録画停止時に、録画データの保存場所を指定します。



Save As : 選択したチャンネルの静止画保存をします。
bmp、JPEG の選択方法を選び、保存場所を指定します。

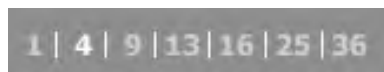
Listen : 選択したチャンネルの音声の設定です。



選択すると音声のボリュームスライダーが出てきますので調整します。

Mute にチェックがある場合は、消音状態です。
チェックを外すとボリュームスライダーで音量の調整ができます。

6-3- ② 分割ボタン



数字をクリックすると分割表示になります。

単画面、4 分割、9 分割、13 分割、16 分割、25 分割、36 分割



このボタンはフルスクリーンボタンで、クリックするとチャンネルの映像だけが表示されます。
もとの表示に戻る場合はキーボードの【Esc】 ボタンを押してください。

6-3- ③ Channel、Sensor、Relay、Mic

チャンネル表示



ON 状態
(ボタンが青く点灯します)



OFF 状態

接続されている DVR のチャンネルです。
クリックするたびに ON/OFF が切り替わります。

センサー表示



センサー感知すると  このように変わります。

リレー表示



リレーが反応すると  このように変わります。

6-3- ④ オプションボタン






Web ビューワーのオプションです。クリックすると下図のように表示されます。










ライブ映像が正常に表示できない場合は、Color Space を YUV → RGB に変更してみてください。

6-3- ⑤ イベントデータ

DVR のイベント履歴が表示されます。

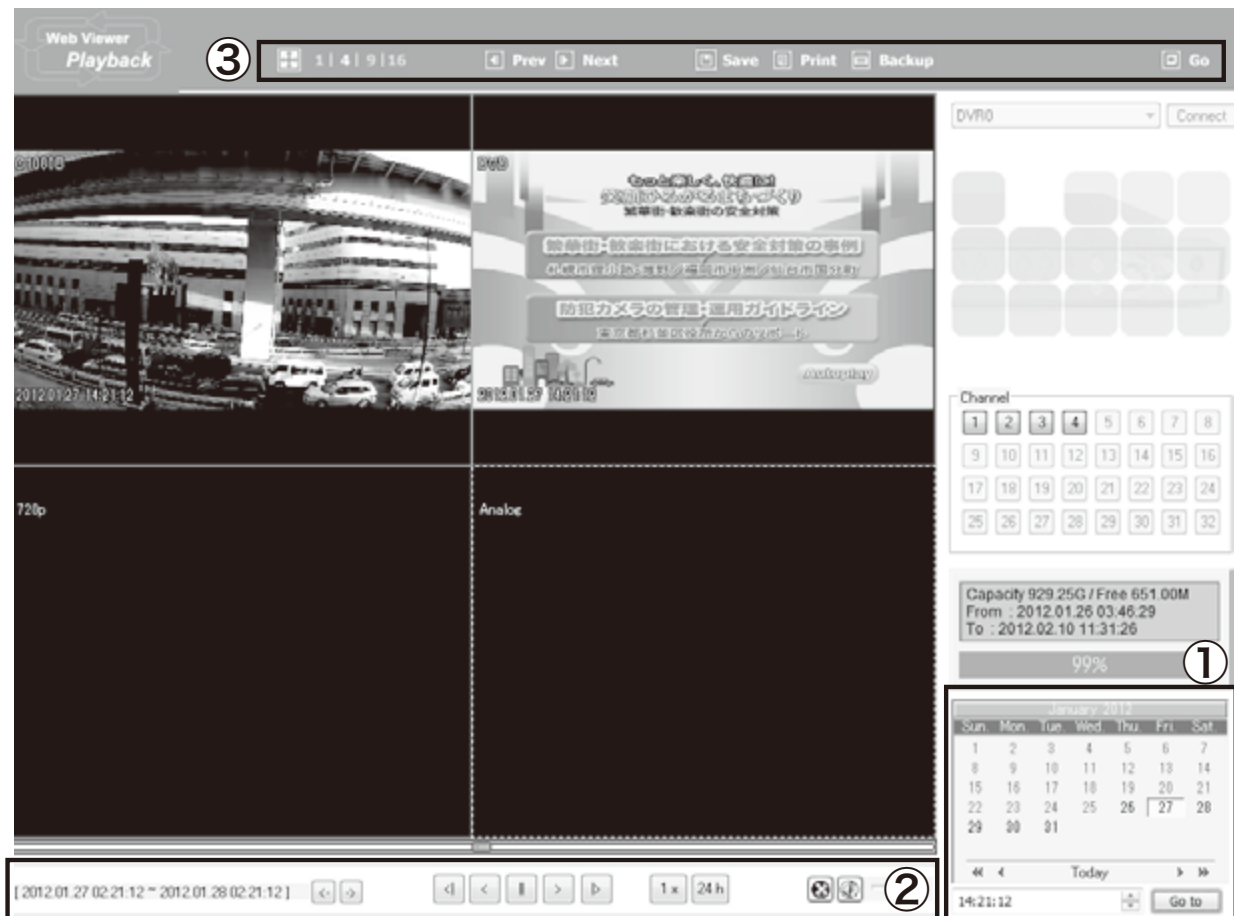
Time		Event	Message
2011.03.29 11:27:16		1 On	CH1 - Motion Detected
2011.03.29 11:27:16		3 On	CH3 - Motion Detected
2011.03.29 11:27:16		2 On	CH2 - Motion Detected
2011.03.29 11:27:16		4 On	CH4 - Motion Detected
2011.03.29 11:27:16		3 On	CH3 - Motion Detected

アイコン	機能
	モーションディテクション ON
 	センサー入力
 	リレー出力
 	ビデオ未接続・ビデオ接続

7 再生

 をクリックすると下図のように表示されます。

接続されている DVR の検索画面になります。




① 再生したい日付をカレンダーから選択します。

January 2012						
Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

データがある日付が黒く表示されます。

見たい日付をクリックします。

変更したい時間 / 分 / 秒をマウスでクリックし青く反転させて  ボタンで変更します。








「Go to」ボタンをクリックすると指定した時間の再生が始まります。





指定した時間の映像が上図のように表示されます。

② ボタンで再生・逆再生・早送りなど操作できます。

-  再生ボタン
-  一時停止ボタン
-  逆再生ボタン
-  コマ送りボタン
-  逆コマ送りボタン
-  再生スピードボタン (0.5x ~ 64x)
-  音声音量ボタン

③



1 | 4 | 9 | 16

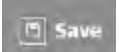
画面分割ボタン



全画面ボタン

全画面から元の画面に戻す場合は、画面右下にマウスを移動させると下図のようにメニューが出てきます。

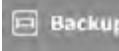
X ボタンをクリックすると全画面が終了し、元の画面に戻ります。



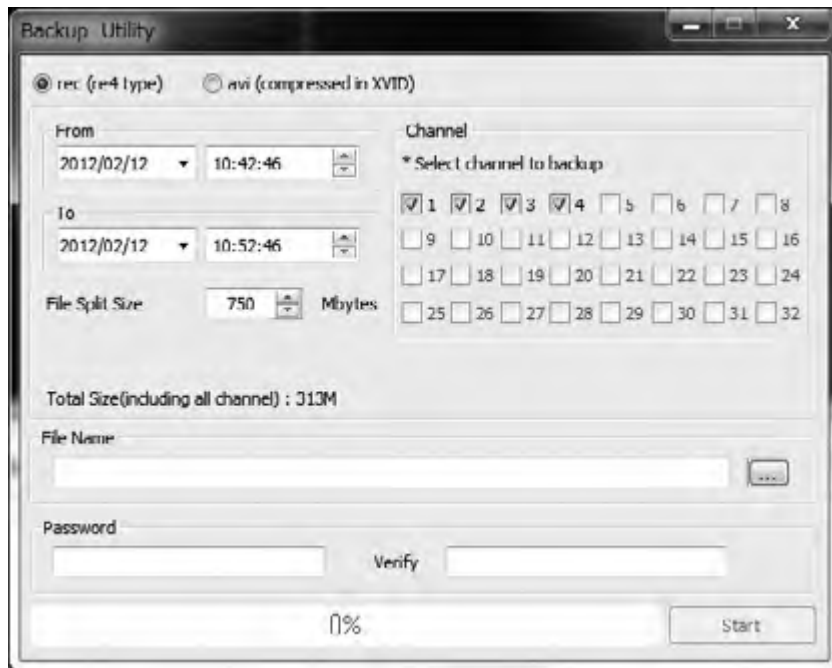
静止画の保存ボタンです。選択しているチャンネルを保存します。



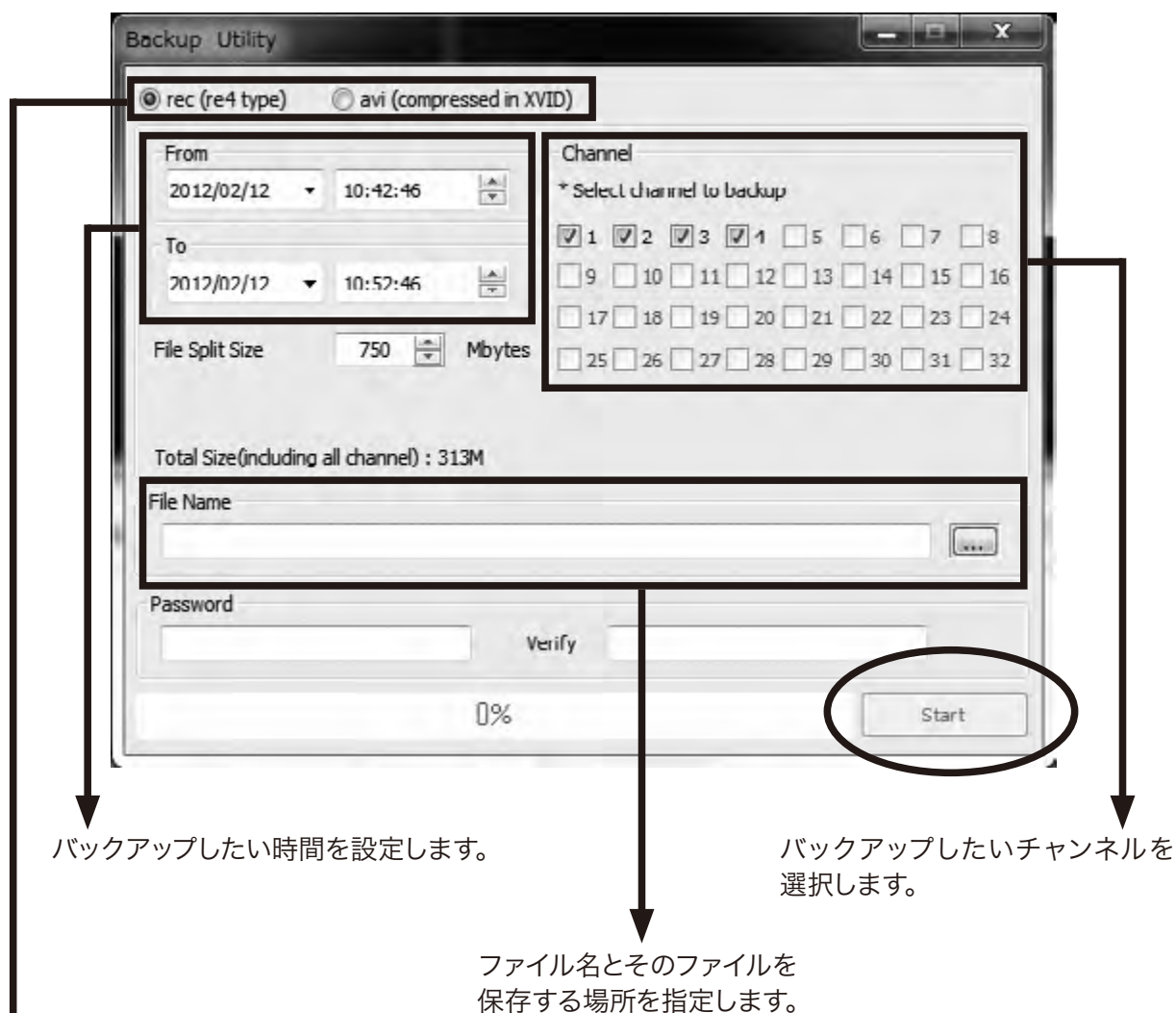
画像印刷ボタンです。PC に接続されているプリンターから印刷できます。



データのバックアップボタンです。



ボタンをクリックすると上図のようなウィンドウが出ます。

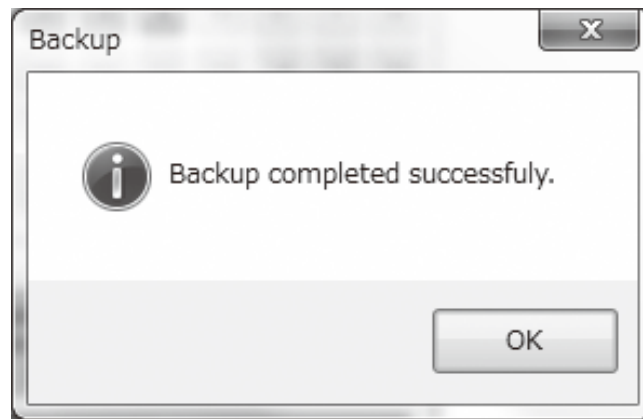


バックアップの種類を選択します。

バックアップ方法が 2 種類あります。

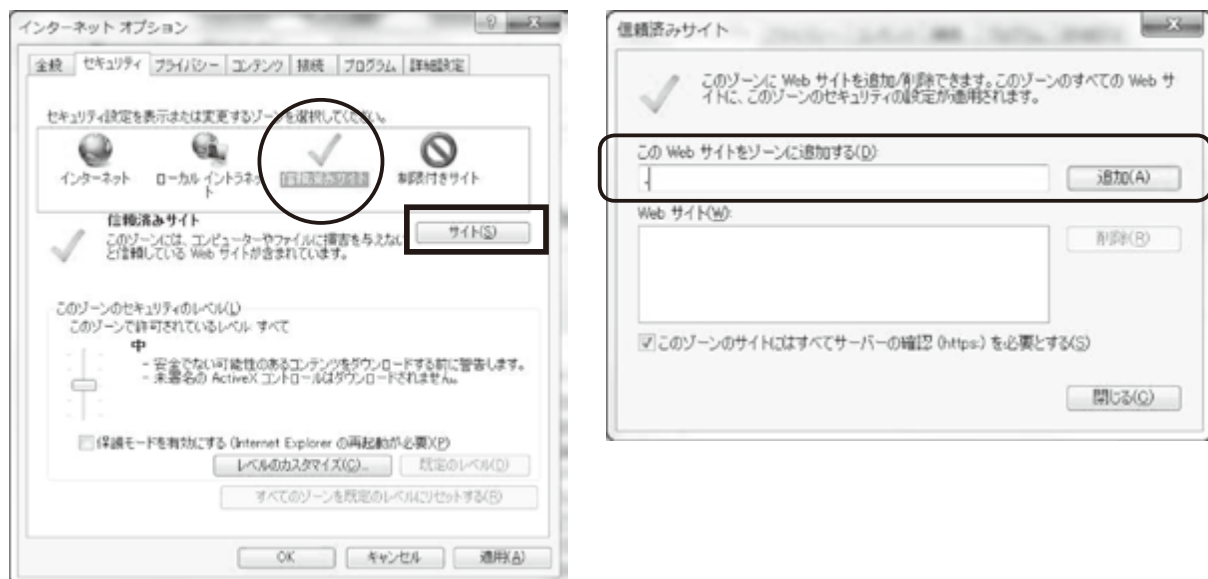
- ① rec (re4 type) はバックアップするチャンネルを自由に選択できます。
バックアップしたデータを再生する場合は、本体付属 CD 内の Control Center Std のインストールが必要になります。
- ② avi (compressed in XVID) はバックアップするチャンネルは指定した 1 チャンネルのみとなります。再生する場合は、Windows メディアプレーヤーなどで再生できます。

すべて選択し「Start」ボタンをクリックするとバックアップが開始します。



バックアップが正常に終了すると上図の画面が表示されるため、「OK」ボタンをクリックします。

※指定した場所にファイルがない場合



インターネットオプションで信頼済みサイトを選択しアドレスを追加してください。

 このボタンをクリックすると検索画面からライブ画面に戻ります。

Web ビューワーを終了する場合は、「画面を閉じる」ボタンで終了します。

第 2 章 Control Center Std 取扱説明

1 製品概要

1-1 Control Center について

Control Center は、Webgate の DVR を最大 1000 台まで登録できる、統合管理ソフトです。このソフトを使うことにより、遠隔の DVR のライブ再生、録画検索、録画再生、録画データのバックアップおよび設定を行うことができます。このソフトでは、デュアルモニタ環境時、最大 128 台のカメラ映像を同時に表示することができます。

1-2 PC 推奨環境について

	動作環境	推奨動作環境
CPU	Core2Duo/2.0Ghz	Quad Core/2.6Ghz
メインメモリー	2GB	4GB
ビデオメモリー	128MB	512MB
ディスプレイ	1920×1080 (32 ビットカラー) 以上	
ハードディスク	80GB 以上	
OS	Windows XP プロフェッショナル (SP2)/ Windows Vista ビジネス (SP1) 以上	
他	DirectX 9.0 以上	

1-3 プログラムインストール

1) DVR に付属の CD 内の、「Contorl Center Setup vX.XX.X.exe」をクリックします。

※インストールには、PC に対する管理者権限が必要です。

2) インストールする言語を選択して、「OK」をクリックします。



3) ライセンス契約書を確認うえ、「同意する (A)」 ボタンをクリックします。



4) インストールするコンポーネントを選んで「次へ (N)」ボタンをクリックします。



5) インストール先を選んで「インストール」ボタンをクリックします。




6) インストールのオプションを選んで「閉じる (C)」 ボタンをクリックします。



7) スタートプログラム内の [Digital Image World]-[Control Center] にソフトのアイコンが作成されます。

各アイコンの説明


アイコン	説明
	Control Center Monitor ライブ閲覧する際に利用します。
	Control Center Playback 録画している映像を閲覧する際に利用します。
	Control Center Configuration Tools 遠隔で DVR の設定変更をする際に利用します。
	Tools DVR の特別な使い方をする場合に利用するソフト類が入っているフォルダーです。
	Uninstall Control Center Std をパソコンからアンインストールする場合に、利用します。

1-4 クイックスタート

1) 起動と終了

Control Center Monitor のアイコンをクリックすると、最初にログイン画面が表示されます。ログインするために、ユーザー名とパスワードを入力して「OK」ボタンをクリックしてください。



終了するときは、メニューバーから [ファイル (F)]-[終了 (X)] をクリックするか、プログラムウィンドウ右上の  ボタンをクリックして終了します。

2) DVR の登録

ソフトを利用するためには、まず、閲覧したい DVR をソフトに登録する必要があります。
(初回のみ)

①メニューバーの [アクション (A)]-[Add] をクリックします。



②ユニット登録画面で以下の順序に従い、サーバー情報を入力して、「OK」ボタンをクリックします。

i. 以下の DVR アドレス情報を入力して、「Find」ボタンをクリックします。

固定 IP アドレス / ダイナミック IP アドレス : 「固定 IP アドレス」を選択します。

アドレス : DVR のアドレスを入力します。

(WRS を利用している場合は、WRS のアドレスを入力します。)

ポート (「ポート」ボタンをクリック) : DVR のポート番号を入力します。(初期値 80)

ii. 以下の DVR ユーザー情報を入力して「OK」ボタンをクリックします。

ユーザー ID : DVR に登録してあるユーザー ID を入力します。

パスワード : 上記ユーザー ID のパスワードを入力します。

The screenshot shows a 'Unit Registration' (ユニット登録) window. It has two tabs: 'Fixed IP Address' (固定 IP アドレス) and 'Dynamic IP Address' (ダイナミック IP アドレス). The 'Fixed IP Address' tab is selected. It contains a 'Port' button, a 'Find' button, and a table for registered units. The table has columns for 'IP Address' (IPアドレス), 'MAC Address' (MACアドレス), and 'Signal Number' (シグナル番号). Below the table, there are fields for 'Number' (with a dropdown set to '3'), 'User ID' (with 'admin' entered), 'Password' (with 'admin' entered), and a checkbox for 'RADIUS SharedKey'. There are also 'OK' and 'Cancel' buttons at the bottom.

③ DVR へ接続

接続したい DVR を展開し、表示するカメラをクリックします。



2 Control Center Monitor











Control Center Monitor は、ライブ映像を閲覧するソフトです。

2-1 画面
















2-1-1 ツールバー

ボタン	説明
	サイトツリーを隠す
	イベントビューを隠す
	録画再生プログラム(Control Center Playback)を実行
	構成ツール(Control Center Configuration tool)を実行
	イベント検索ユーティリティを実行
	オプションメニューを表示
	ユニット/ビューセット/マップ登録*
	ユニット/ビューセット/マップ編集*
	ユニット/ビューセット/マップ削除*
	ビューセットの保存*
	サイトツリーの更新
	登録済みのカメラをシーケンス表示
	アラーム時の画面ポップアップ設定
	表示画面のフレームレートを変更
	表示中のモニター画面やマップを閉じる

	ソフトのバージョンを表示
	表示中のモニター画面やマップを閉じる
	メインビューをフルスクリーン表示
	画面分割(1/4/ 9/13/16/25/36/49/64)
	モニター画面の解像度を変更
	表示中のモニター画面のシーケンス表示設定
	表示中のモニター画面のアラーム時、ポップアップ表示設定
	マップ表示位置を設定
	マップを重ねて表示
	マップを並べて表示

(* Control Center Monitorの権限設定で使用権限がある場合のみ表示)
















2-1-2 サイトツリー

アイコン	説明
	登録済みユニットのフォルダー
	DVR管理用フォルダー
	DVR
	すべてのカメラチャンネルをモニター中のDVR
	アラーム検知のDVR
	ログインに失敗したDVR
	接続に失敗したDVR
	カメラ
	カメラ(表示中)
	ネットワーク上の未登録のDVRを表示
	ビューセット
	マップ
	マップ (表示中)

2-1-3 メインビュー

モニター画面、またはマップ画面を表示します。

2-1-4 イベントビュー





アイコン	説明
	表示中のカメラ
	モーション検知中のカメラ
	非表示のカメラ
	接続していないDVRのカメラ
	センサー
	検知中のセンサー
	接続していないDVRのセンサー
	リレー
	動作中のリレー
	接続していないDVRのリレー
	マイク
	利用中のマイク
	接続していないDVRのマイク
	接続中のDVR
	接続していないDVR

2-2 ライブ表示

2-2-1 ライブ表示画面



画面上部には、チャンネル、ユニット情報と、簡易録画、PTZ、オーディオ制御のボタンが表示されます。
画面下部には、時間とイベント情報、フレーム数が表示されます。

ボタン	説明
	ライブイメージ保存(re4形式)
	PTZ
	オーディオ on/off
	表示しているモニター画面を閉じる

2-2-2 画面分割



ツールバー上の上記の各ボタンをクリックすると画面分割を変更できます。
(1/4/9/13/16/25/36/49/64)

2-2-3 全画面表示

ツールバー上の ボタンをクリックすると、メインビューを全画面表示します。
キーボードの【ESC】キーを押下すると、元の画面に戻ります。

2-2-4 画面移動

移動元の画面上でマウスの左ボタンをクリックしたまま、画面を移動させて、
移動先で左ボタンを離すと画面の入れ替えができます。

2-2-5 ユニット情報表示

表示画面上で右クリックをし、[Caption]を選択すると画面上部に表示されているユニット情報を変更できます。



2-2-6 表示解像度

表示画面上で右クリックをし、[Stream]を選択すると解像度等を変更できます。

Auto を選択すると、解像度はモニターのサイズと PC パフォーマンスに基づいて自動で設定されます。



2-2-7 イベント

モーションが発生すると、表示画面上に  アイコンが表示されます。

センサー反応があると、表示画面上に  アイコンとセンサー番号が表示されます。

2-2-8 イメージの保存

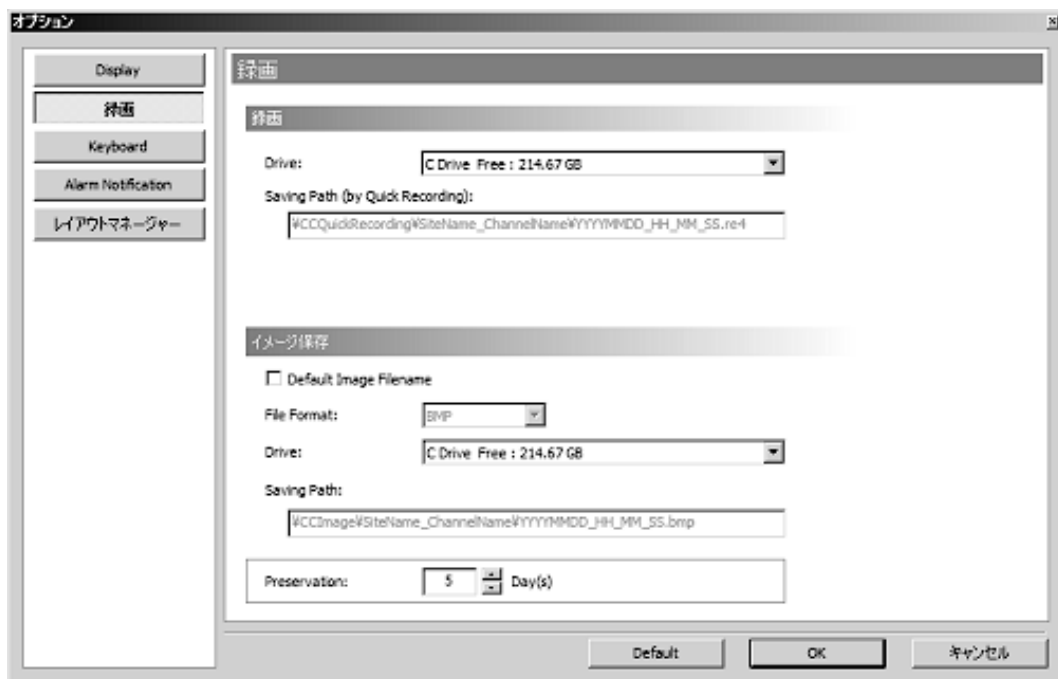
動画保存

表示画面上で右クリックをし、[開始]をクリックするか、表示画面上の ■ ボタンをクリックすると、表示している画面の映像が PC 上に保存されます。

録画時間は最大で 10 分です。

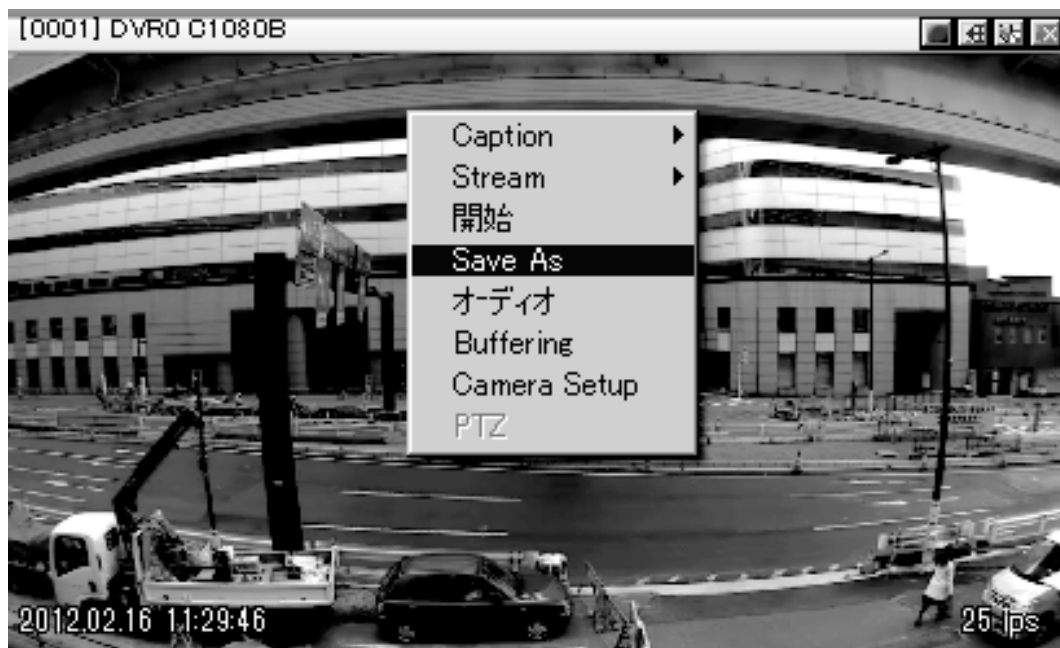


録画データは、[ツール (T)]-[オプション]-[録画] に設定されているフォルダーに保存されます。




静止画保存

表示画面上で右クリックをし、[Save As]をクリックすると、表示している画面の静止画をファイル(*.bmp,*.jpg,*.eye)として PC 上の任意の場所に保存できます。



2-2-9 音声制御

スクリーン画面上の  ボタンまたは、右クリックメニュー内の [オーディオ] をクリックすると音声を聞くことができます。(音声の入力がある場合)



2-2-10 すべてのモニター画面を閉じる

ツールバー上  ボタンをクリックすると、表示中のすべてのライブ表示画面を閉じます。

3 Control Center Playback

Control Center Playback は、録画再生を行うソフトです。

Control Center Monitor から [ツール (T)]-[再生] を選択するか、Windows のスタートメニューから、Control Center Playback をクリックすると起動します。

3-1 画面



3-1-1 ツールバー

ボタン	説明
	ユニットまたは、ファイルを開く
	ユニットとの接続を切断
	前の分割画面を表示
	次の分割画面を表示
	スクリーン調整ダイアログを表示（静止時のみ有効）
	静止画をファイルに保存（静止時のみ有効）
	静止画を印刷(静止時のみ有効)
	メインビューを全画面表示
	画面分割(1/4/9/13/16)
	テキスト検索(静止時のみ有効)
	モーション検索（静止時のみ有効）
	プレビュー検索（静止時のみ有効）
	ソフトのバージョンを表示

3-1-2 メインビュー

モニター画面を表示します

3-1-3 再生制御ビュー

録画データの状況を表示します。

3-1-4 ログビュー

イベント発生ログを表示します。選択したイベントをクリックすると、メインビュー画面がログイベント発生時の画面に移動します。

3-1-5 HDD 状況ビュー

HDD の容量と空き容量を表示します。また、HDD 上に記録されているデータの先頭の日時も表示します。


3-1-6 チャンネルビュー

ここで選択したチャンネルをメインビューに表示します。

3-1-7 カレンダービュー

ここで選択した日付のデータ呼び出すことができます。
データが記録されている日は、日付が黒で表示されます。

3-2 ユニット / バックアップファイルを開く

Control Center Playback を利用する時は、ツールバーの [ファイル (F)]-[開く (O)] または、 ボタンをクリックして、Unit Explorer を開き、録画再生するユニットまたは、ファイルを選択します。



3-3 検索

3-3-1 イメージ情報インジケータ検索

イメージ情報インジケータは、記録データのイベント発生状況などを色によって表します。閲覧したいイメージをダブルクリックすると、その記録映像がメインビューに表示されます。なお、各色のイベントについては、以下の通りです。

色	情報
赤	センサー
黄	モーション
青	手動録画、スケジュール録画、連続録画
橙	プレアラーム、ポストアラーム
紫	テキスト

また、以下の操作をすることにより、インジケータの表示を切り替えられます。

- スクロールバー

画面下部のスクロールバーを動かすことにより表示時間を変更できます。

- 表示時間間隔変更

画面上部の  ボタンをクリックすると表示時間間隔を変更できます。



3-3-2 ログ検索



ログビューから表示したいイベントを選択すると、選択した映像が表示されます。

カテゴリを変更することにより、イベントの種類を絞り込むことができます。










3-3-3 カレンダー検索

カレンダービューより、録画再生したい日時を入力後、ボタンをクリックすると選択した映像が表示されます。



3-4 録画再生

3-4-1 録画再生ボタン

ボタン	説明
	1フレーム前を表示
	逆再生
	停止
	再生
	1フレーム後を表示
	イベントイメージのみを表示（選択時は  ボタンに変わる）
	再生速度を指定します。(0.5x、1x、2x、4x、8x、16x、24x、32x、64x,All) Allは、すべてのフレームを高速で再生
	表示をユニットのすべてのチャンネルを表示か、選択したチャンネルだけを表示かを選択


3-4-2 音声再生

音声再生は、1画面表示で再生速度が1xの時だけ可能です。




3-5 静止画

3-5-1 静止画の調整

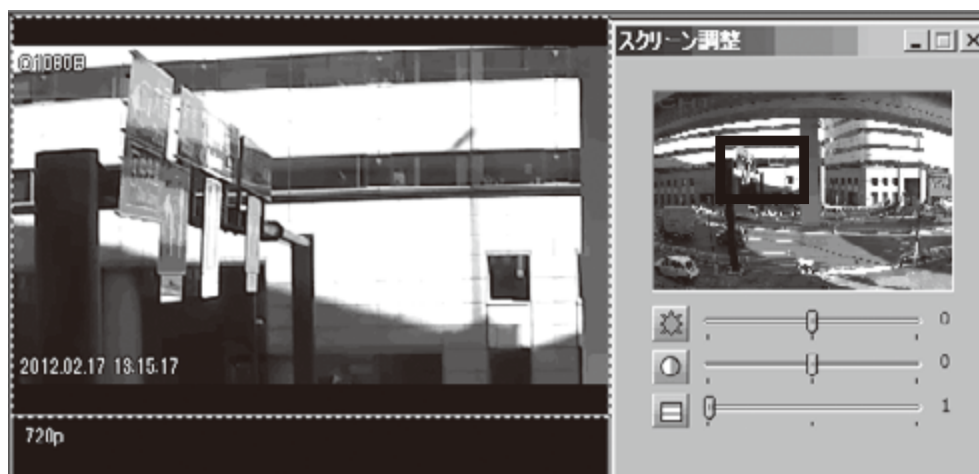


映像の停止状態で調整したいチャンネルを選択し、ツールバーの[画像]-[画像調整]または、 ボタンをクリックすると、選択した画面が画面調整画面に表示されます。


各項目のスライダーを動かすと静止画を調整することができ、各ボタンをクリックすると初期値に戻ります。

ボタン	説明
	ブライツネス
	コントラスト
	(未使用)


また、画面調整画面の映像上でズームしたいところをマウスで選択するとデジタルズームすることができます。



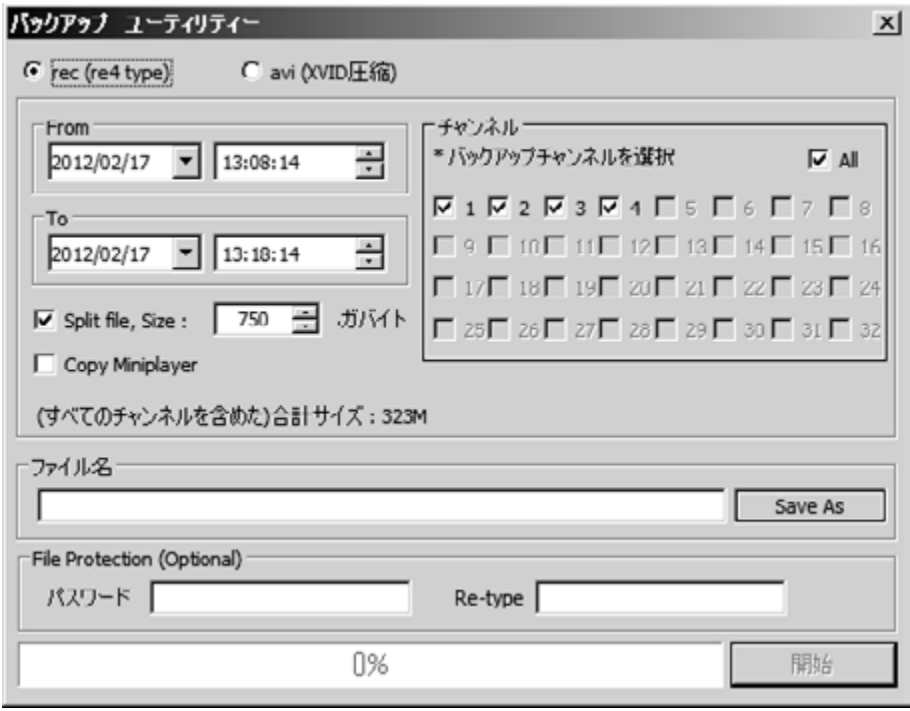
3-5-2 静止画保存


映像の停止状態で保存したいチャンネルを選択しツールバーの[画像]-[保存]または、 ボタンをクリックすると、画面をファイル (*.bmp,*.jpg) として保存できます。キャプション画面で、コメント等を入力すると、入力内容が画像に記録されて保存されます。

3-5-3 静止画の印刷

映像の停止状態で保存したいチャンネルを選択しツールバーの[画像]-[印刷]または、 ボタンをクリックすると、画面を印刷できます。キャプション画面で、コメントを入力すると、入力内容と共に印刷されます。

3-6 バックアップ



HDD 状況ビューの  ボタンをクリックすると、バックアップユーティリティが起動し、映像をPC 上にバックアップすることができます。

名称	説明
rec/avi	保存するファイル形式を選択
From-To	保存開始日時と終了日時を選択
Split file size	保存するファイルを指定したサイズで分割
Copy Miniplayer	rec形式で保存したファイルを閲覧できるソフトをコピー
チャンネル	保存するチャンネルを選択
ファイル名	保存するファイル名を指定
File Protection	保存するファイルにパスワードをかける場合に入力 Re-typeには、パスワードと同じものを入力（入力確認のため）
開始	バックアップ開始

4 Control Center Configuration Tool

Control Center Configuration Tool は、DVR の設定を行うソフトです。

Control Center Monitor から [ツール (T)]-[構成] を選択するか、Windows のスタートメニューから、Control Center Configuration Tool をクリックすると起動します。

4-1 画面



4-1-1 サイトツリー

登録済みの DVR のリストが表示されます。

4-1-2 メニュー

システムの設定メニューが表示されます。

4-1-3 設定ページ

システムの各設定項目が表示されます。設定変更後に、「適用」ボタンをクリックすると、設定が適用されます。

第 3 章

WNS (Webgate Naming Service) 設定手順

内容

この章では、Webgate 社の DDNS サービスである、WNS の設定登録の手順を記載しています。
DVR で DDNS を利用される場合、この手順を参考に設定してください。

WNS アカウント登録（WNS アカウントが無い場合のみ）

1. PC のブラウザソフトで WNS のサイト (<http://mycam.to>) へアクセスし、**Create an account** ボタンをクリックします。

2. 各項目を入力して、Register ボタンをクリックします。

3. 登録内容に問題がなければ、以下の画面が表示されるため、OK ボタンをクリックします。



サブドメイン登録

サブドメイン登録は、DVR がインターネットに接続している状況で行ってください。
(DVR がインターネットに接続していない状況では、登録できません。)

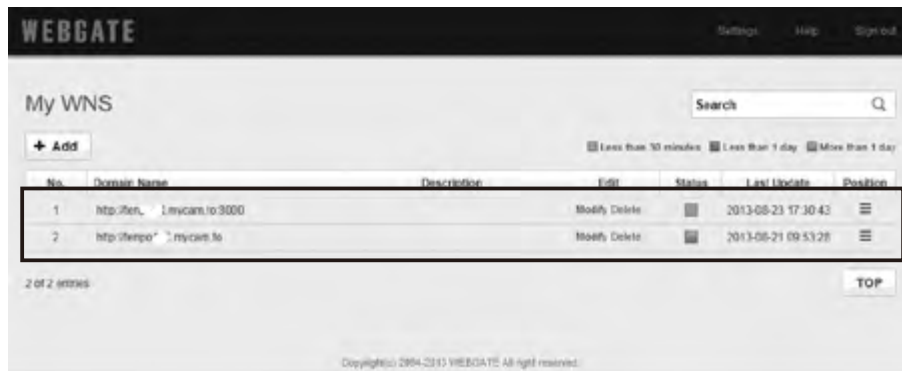
- 1.WNS のサイト (<http://mycam.to>) にアクセスし、WNS アカウント情報 (ID,Password) を入力後、**Sign in** ボタンをクリックしてください。

- 2.Add ボタンをクリックします。

3. 各項目を入力し、Add ボタンをクリックして、登録を完了です。

サブドメイン登録状況の確認

WNS にサインインすると、すでに登録してあるドメインが表示されます。



各項目の説明

Edit（登録ドメインの編集削除）

Modify（青字）：内容を修正するときにこのボタンを使用します。

Delete（赤字）：ドメインの削除をするときにこのボタンを使用します。

Status（登録ドメインの状況）

Less than 30 minutes：ドメインの更新が 30 分以内あった場合

Less than 1 day：ドメインの更新が 30 分以上 1 日以内にあった場合

More than 1 day：ドメインの更新が 1 日以上ない場合（製品動作の確認が必要）

資料

カメラプロトコル搭載モデル

モデル	メーカー
Keyboard KBD300A, WGI SPD1800/2600	Webgate
WKC-100 Keyboard	Webgate
PELCO (P) , PELCO (D)	Pelco
BOSCH AutoDome, TC8560X-4	Bosch
Sony EVI-D3x	Sony
VT VPT-4x	VT
AD SpeedDome	AD
Sungjin SJ3728R1	Sungjin
Samsung SCC641	Samsung Electric
Panasonic WV-CS850	Panasonic
SDZ160/330, Samsung SPD, KeyboardSCC100A Samsung SRX-100B	Samsung Techwin
LG GAC-PT2	LG
MELIT-Lilin FastDome	Merit
ELMO PTC200C	ELMO
Canon VC-C4	Canon
HTC-230S	Dongyang Unitech
RVision	RVT
Elbex	Elbex
Honeywell 755/655, HRX-2000, HTX-3000, ScanDome2	Honeywell
VIDO	VIDO
VICON	Vicon
Hunt	Hunt
ORX-1000	Sysmenia
Fine CRR-1600	LiveEye
Tokina	Tokina
Kodicom KRE	Kodicom
Nuvico	Nuvico

HD400H 録画時間一覧表(標準2TB搭載時の録画時間)

各カメラあたり	4ch×1コマ	4ch×2コマ	4ch×3コマ	4ch×4コマ	4ch×5コマ	4ch×6コマ	4ch×7コマ	4ch×8コマ	4ch×9コマ	4ch×10コマ	4ch×15コマ
解像度 画質	4コマ/秒	8コマ/秒	12コマ/秒	16コマ/秒	20コマ/秒	24コマ/秒	28コマ/秒	32コマ/秒	36コマ/秒	40コマ/秒	60コマ/秒
1080p Q1	121日7時間	115日7時間	110日2時間	105日2時間	100日12時間	96日12時間	92日14時間	89日2時間	85日19時間	82日19時間	70日9時間
1080p Q2	60日16時間	57日16時間	55日	52日12時間	50日7時間	48日4時間	46日7時間	44日12時間	42日21時間	41日9時間	35日4時間
1080p Q3	33日16時間	32日2時間	30日14時間	29日4時間	27日21時間	26日19時間	25日16時間	24日19時間	23日19時間	23日	19日14時間
1080p Q4	24日12時間	23日7時間	22日4時間	21日4時間	20日7時間	19日12時間	18日16時間	18日	17日7時間	16日16時間	14日4時間
1080p Q5	19日7時間	18日7時間	17日12時間	16日16時間	16日	15日7時間	14日16時間	14日2時間	13日14時間	13日2時間	11日4時間
1080p Q6	15日21時間	15日2時間	14日9時間	13日16時間	13日2時間	12日14時間	12日2時間	11日14時間	11日4時間	10日19時間	9日4時間
1080p Q7	13日12時間	12日19時間	12日4時間	11日16時間	11日4時間	10日16時間	10日7時間	9日21時間	9日12時間	9日4時間	7日19時間

HD800H 録画時間一覧表(標準2TB搭載時の録画時間)

各カメラあたり	8ch×1コマ	8ch×2コマ	8ch×3コマ	8ch×4コマ	8ch×5コマ	8ch×6コマ	8ch×7コマ	8ch×8コマ	8ch×9コマ	8ch×10コマ	8ch×15コマ
解像度 画質	8コマ/秒	16コマ/秒	24コマ/秒	32コマ/秒	40コマ/秒	48コマ/秒	56コマ/秒	64コマ/秒	72コマ/秒	80コマ/秒	120コマ/秒
1080p Q1	75日21時間	72日	68日19時間	65日14時間	62日21時間	60日4時間	57日21時間	55日16時間	53日16時間	51日19時間	44日
1080p Q2	37日21時間	36日2時間	34日9時間	32日19時間	31日9時間	30日2時間	28日21時間	27日19時間	26日19時間	25日21時間	22日
1080p Q3	21日2時間	20日	19日2時間	18日4時間	17日12時間	16日16時間	16日2時間	15日12時間	14日21時間	14日9時間	12日4時間
1080p Q4	15日7時間	14日14時間	13日2時間	13日7時間	12日16時間	12日4時間	11日16時間	11日4時間	10日19時間	10日12時間	8日21時間
1080p Q5	12日	11日9時間	10日21時間	10日9時間	10日	9日14時間	9日4時間	8日19時間	8日12時間	8日4時間	7日
1080p Q6	9日21時間	9日9時間	9日	8日14時間	8日4時間	7日21時間	7日14時間	7日7時間	7日	6日19時間	5日19時間
1080p Q7	8日9時間	8日	7日14時間	7日7時間	7日	6日16時間	6日9時間	6日4時間	6日	5日19時間	4日21時間

HD1600M 録画時間一覧表(標準2TB搭載時の録画時間)

各カメラあたり	16ch×1コマ	16ch×2コマ	16ch×3コマ	16ch×4コマ	16ch×5コマ	16ch×6コマ	16ch×7コマ
解像度 画質	16コマ/秒	32コマ/秒	48コマ/秒	64コマ/秒	80コマ/秒	96コマ/秒	112コマ/秒
1080p Q1	30日7時間	28日19時間	27日12時間	26日7時間	25日2時間	24日2時間	23日4時間
1080p Q2	15日4時間	14日9時間	13日16時間	13日2時間	12日14時間	12日2時間	11日14時間
1080p Q3	13日	9日12時間	9日	8日14時間	8日7時間	7日21時間	7日14時間
1080p Q4	13日	7日2時間	6日16時間	6日9時間	6日4時間	5日21時間	5日16時間
1080p Q5	13日	6日9時間	5日9時間	5日2時間	4日21時間	4日16時間	4日12時間
1080p Q6	13日	6日9時間	5日2時間	4日7時間	4日2時間	3日21時間	3日19時間
1080p Q7	13日	6日9時間	4日16時間	4日	3日12時間	3日7時間	3日4時間

保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された内容により修理、または交換いたします。
※修理は、お買い上げの販売店に必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
※この保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。

形式：		シリアル No：	
保証開始日：		年	月 日より 1 年間
お 客 様	貴社名		
	ご住所		
	電話番号		
販売会社名			

保証規定

- 次のような場合は、保証期間内でも対象外となります。
- ・ 本保証書のご提示が無い場合
 - ・ 本保証上の所定事項の未記入、または字句を書き換えられた場合
 - ・ 火災、自身、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障
 - ・ お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取り扱いが不適当な為生じた故障
 - ・ 接続している他の機器に起因して生じた故障
 - ・ 取扱説明書に記載の使用方法または注意に反するお取り扱いによって生じた故障
 - ・ 弊社以外の作業者による、改造、調整、部品交換などをされた場合
 - ・ 消耗品の交換
- ※ HDD の損傷につきましては、保証の対象外です。

本保証書は、日本国内においてのみ有効です。【This Warranty is valid only in Japan.】
本保証書は、保証書の規定に明示の期間無償修理をお約束するものです。したがって本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の有償修理などについてもお受けいたします。尚、修理によって交換された製品および部品は株式会社店舗プランニングにその所有者が移転します。詳しくはお買い上げの販売店あるいは株式会社店舗プランニングにお問い合わせください。
※本製品および本製品の取扱説明書の内容の一部または全部を弊社の許諾なしに複製することは出来ません。本製品を運用した結果の他の影響につきましては一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
本製品は将来改良のため予告無く変更する場合があります。
本製品、またはこの機器をシステムの一部としてご利用になる製品を販売される場合は弊社までご相談ください。

株式会社店舗プランニング
〒151-0061 東京都渋谷区初台 1-46-3 シモモビル 2F
TEL：03-3378-4901 FAX：03-3378-4906

メモ

ネットワーク設定

項目	設定値
グローバルアドレス (固定 IP アドレス)	■ ■ ■
ローカル IP アドレス	■ ■ ■
WRS (DDNS) アドレス	.mycam.to
ID/ パスワード	ID パスワード
サブネットマスク	■ ■ ■
ゲートウェイ	■ ■ ■
ネットワークパスワード	
備考	

ルーター設定 ルーター ID (初期値) 例: admin,administrator,root

項目	設定値
ID	
パスワード	
グローバルアドレス (固定 IP アドレス)	■ ■ ■
ローカル IP アドレス	■ ■ ■
サブネットマスク	■ ■ ■
ゲートウェイ	■ ■ ■
備考	

WRS 設定 (<http://mycam.to>)

ユーザー ID	
パスワード	

販売代理店